福崎町第6次総合計画アンケート調査報告書

目 次

第1章	5 調査方法1
第2章	重 調査結果
1	住民アンケート調査
(-)あなた自身について 3
(2) 福崎町の印象について8
(3)生活圏や交通手段について18
(4) 地域づくり・行政 (参画と協働) について 31
(5)教育・文化(ひとづくり)について 39
(6)生活・環境(安全)について42
(7) 健康・医療・福祉 (安心) について 52
(8)産業振興(活力)について59
(9) まちの基盤 (利便・快適) について 62
(1)) 福崎町の取組について 66
2	小中学生アンケート調査
(-) あなた自身について73
(2) 福崎町の現状について 74
(3) 福崎町に期待する地域像について83
(4) あなたの将来について86
(5)あなたの今の気持ちやご意見について91

第1章 調査方法

1. 調査の目的

本調査は、福崎町第6次総合計画の策定に際し、住民や小中学生、大学生、企業勤務者の皆様の 意見を把握し、計画策定の参考とすることを目的として実施しました。

2. 実施概要

【住民アンケート】

調査対象者	福崎町の全世帯、福崎町の企業に勤めている人、大学生
調査数	福崎町の全世帯: 6, 187 件、企業: 200 件、大学生: 100 件 合計 6, 487 件
調査方法	郵送による配布・回収及び WEB 調査 (WEB 上で回答)
調査期間	令和5年1月5日~令和5年1月23日
回収数	2,841件 回収率:43.8%

【小中学生アンケート】

調査対象者	福崎町の小学5年生、中学2年生
調査方法	WEB 調査(WEB 上で回答)、※小学 5 年生、中学 2 年生を対象に、教材用タブレットを用いたアンケート調査を実施
調査期間	令和5年1月5日~令和5年1月23日
回収数	310 件

3. 調査集計にあたっての留意事項

- 〇回答結果は小数点第2位を四捨五入しています。このため、単回答(複数の選択肢から1つだけを選ぶ形式)の場合、合計値が「100.0」にならない場合があります。
- ○複数回答(2つ以上の回答を選ぶ形式)における割合の単位はパーセントとしています。この場合、回答は有効標本数全体に対して各々の割合を示すものであり、各選択肢の回答を合計すると「100.0」を超える場合があります。
- 〇本報告書における「n」「SA」「MA」「FA」は、それぞれ

「n l =サンプル数のこと

「SA」 =単回答のこと (Single Answer の略)

「MA」 =複数回答のこと (Multiple Answer の略)

「FA」 =自由回答のこと (Free Answer の略)

を示します。

○図表中において「無回答」とある項目については、「回答のなかったもの」、もしくは「判別が できなかったもの」を表しています。

- ○本文中の設問の選択肢が長い場合は、簡略化している場合があります。
- 〇本報告書において 100%横棒グラフでの表示は、グラフ表示が煩雑になるため、比率の極めて低いもの (4.0%未満) は数値の表示を省略しているものがあります。
- 〇本報告書においてクロス集計は、無回答がある為、合計人数は全体の人数と合致しません。
- 〇クロス集計で、母数が少ない項目に関しては、分析文を省略しているものがありますます。

第2章 調査結果

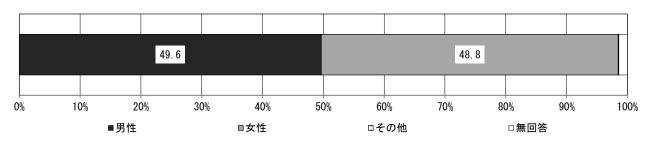
1 住民アンケート調査

(1) あなた自身について

問1 あなたの性別を教えてください。(SA)

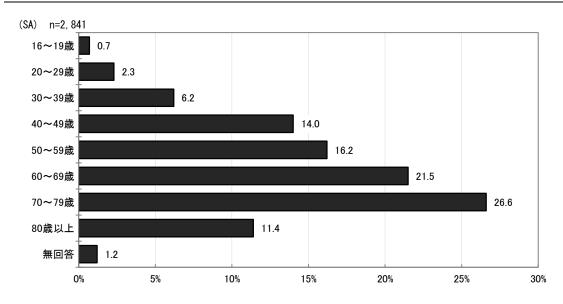
「男性」が 49.6%、「女性」が 48.8%となっています。

(SA) n=2, 841



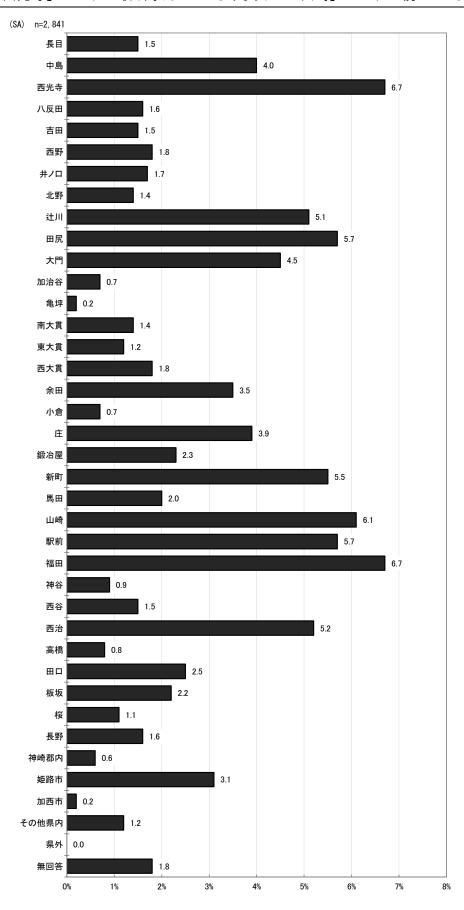
問2 あなたの年齢を教えてください。(SA)

「70~79 歳」が 26.6%で最も高くなっています。次いで「60~69 歳」が 21.5%、「50~59 歳」が 16.2%で 続いています。



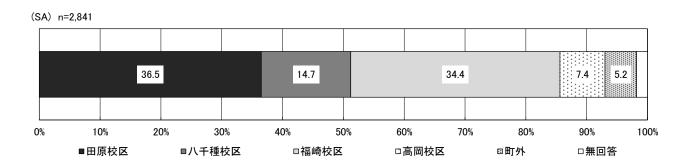
問3 あなたの住んでいる地域を教えてください。(SA)

「福田」「西光寺」が6.7%で最も高くなっています。次いで「山崎」が6.1%で続いています。



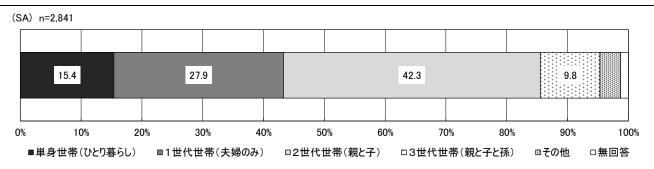
校区別(SA)

「田原校区」が36.5%で最も高くなっています。次いで、「福崎校区」が34.4%、「八千種校区」が14.7%で続いています。



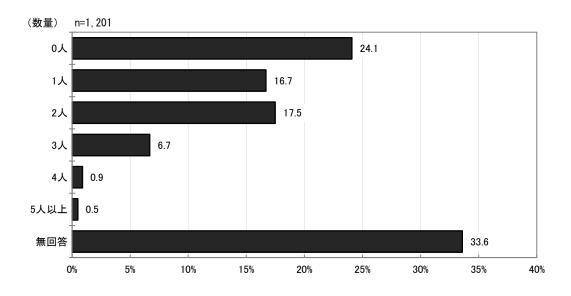
問4 ご家族の形態を教えてください。(SA)

「2世代世帯(親と子)」が 42.3%で最も高くなっています。次いで「1世代世帯(夫婦のみ)」が 27.9%、「単身世帯(ひとり暮らし)」が 15.4%で続いています。



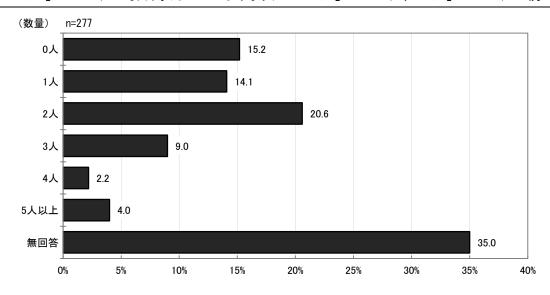
問4 【2世代世帯(親と子)】18歳未満の子どもの人数は何人ですか(数量)

「0人」が24.1%で最も高くなっています。次いで「2人」が17.5%、「1人」が16.7%で続いています。



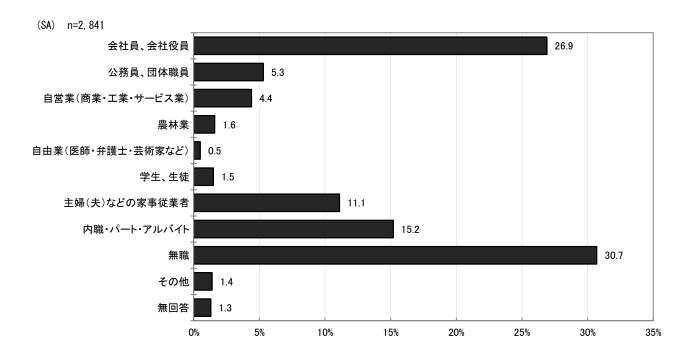
問4 【3世代世帯(親と子と孫)】18歳未満の子どもの人数は何人ですか(数量)

「2人」が20.6%で最も高くなっています。次いで「0人」が15.2%、「1人」が14.1%で続いています。



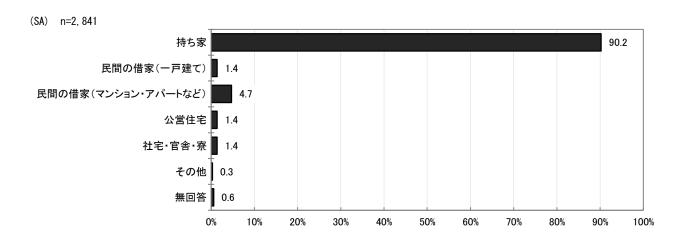
問5 あなたのご職業を教えてください。(SA)

「無職」が30.7%で最も高くなっています。次いで「会社員、会社役員」が26.9%、「内職・パート・アルバイト」が15.2%で続いています。



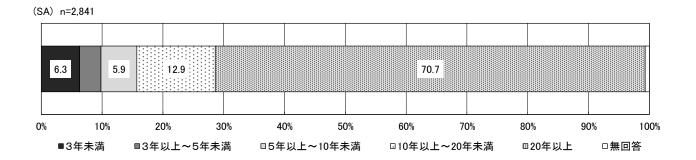
問6 あなたのお住まいの住居を教えてください。(SA)

「持ち家」が90.2%で最も高くなっています。



問7 あなたは現在住んでいる場所に何年住んでいますか。(SA)

「20年以上」が70.7%で最も高くなっています。次いで「10年以上~20年未満」が12.9%で続いています。

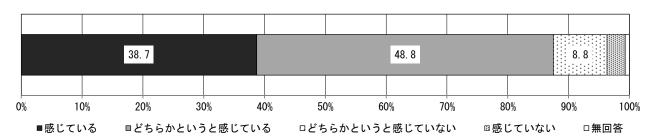


(2)福崎町の印象について

問8 あなたは福崎町への愛着や誇りを感じていますか。(SA)

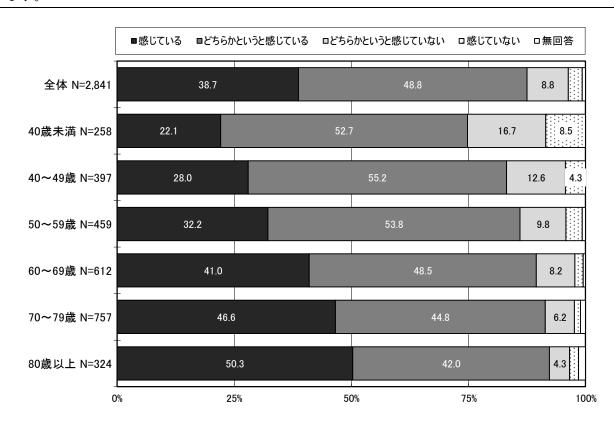
「どちらかというと感じている」が 48.8%で最も高く、次いで「感じている」が 38.7%、「どちらかというと感じていない」が 8.8%で続いています。

(SA) n=2, 841



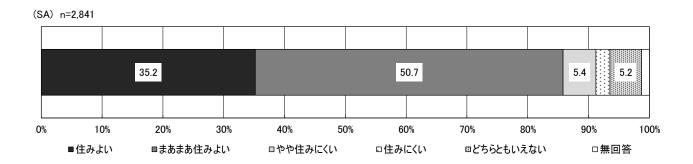
《あなたは福崎町への愛着や誇りを感じていますか》×《年齢別》

年齢が上がるにつれて「感じている」(「感じている」「どちらかというと感じている」を合わせた割合)が高くなっています。



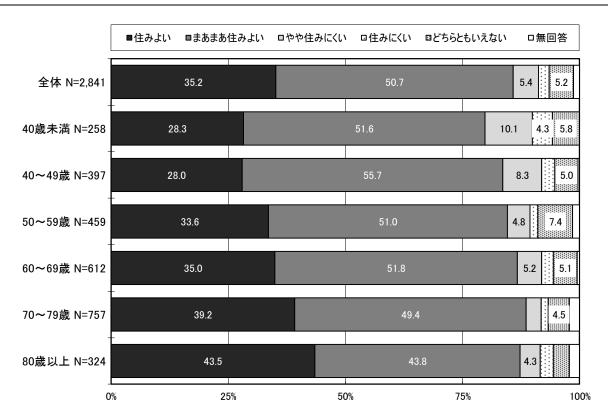
問9 あなたは、福崎町が住みよいまちだと感じていますか。(SA)

「まあまあ住みよい」が 50.7%で最も高くなっています。次いで「住みよい」が 35.2%、「やや住みにくい」が 5.4%で続いています。



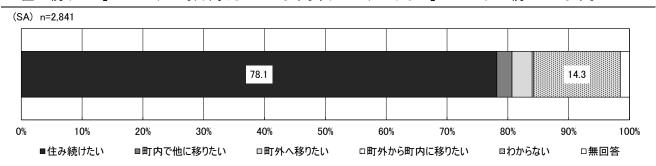
《あなたは、福崎町が住みよいまちだと感じていますか》×《年齢別》

年齢が上がるにつれて「住みよい」の割合が高くなっています。



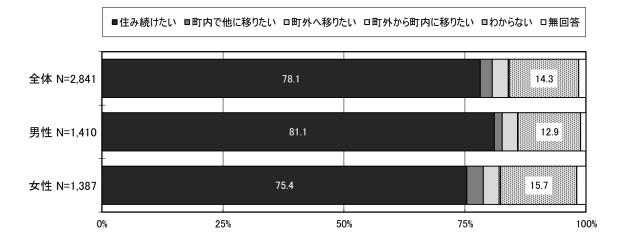
問 10 現在住んでいるところに、これからも住み続けたいと思いますか。(SA)

「住み続けたい」が 78.1%で最も高くなっています。次いで「わからない」が 14.3%で続いています。



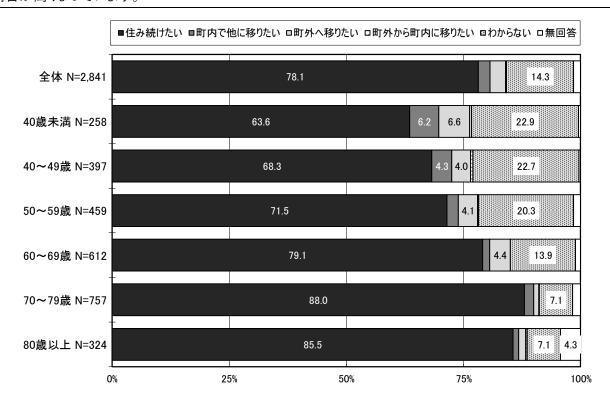
《現在住んでいるところに、これからも住み続けたいと思いますか》×《性別》

『男性』では『女性』と比べて「住み続けたい」の割合が高くなっています。



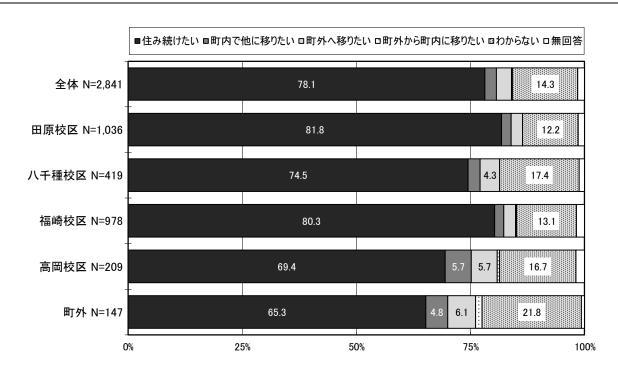
《現在住んでいるところに、これからも住み続けたいと思いますか》×《年齢別》

『40 歳未満』『40~49 歳』『50~59 歳』では「わからない」、『70~79 歳』『80 歳以上』では「住み続けたい」 の割合が高くなっています。



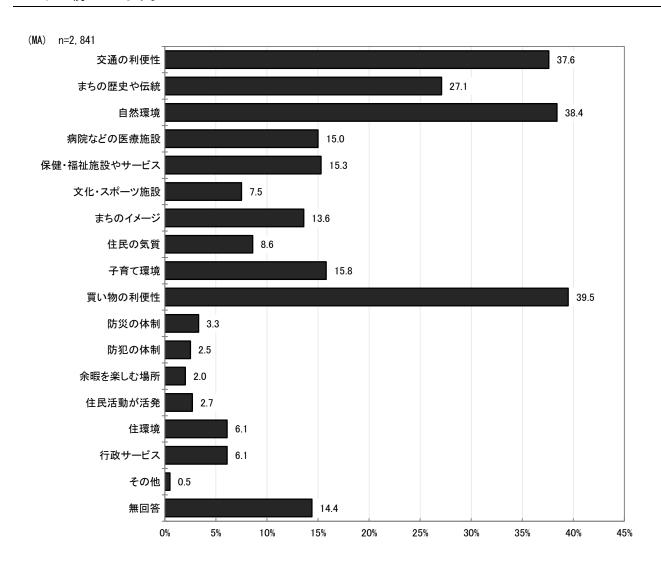
《現在住んでいるところに、これからも住み続けたいと思いますか》×《地区別》

『田原校区』『福崎校区』では「住み続けたい」の割合が高くなっています。



問 11① 福崎町の「好きなところ・誇れるところ」はどれですか。(MA)

「買い物の利便性」が 39.5%で最も高くなっています。次いで「自然環境」が 38.4%、「交通の利便性」が 37.6%で続いています。



《福崎町の「好きなところ・誇れるところ」はどれですか》×《性別》

『男性』では『女性』と比べて「交通の利便性」の割合が高くなっています。 『女性』では『男性』と比べて「保健・福祉施設やサービス」「子育て環境」の割合が高くなっています。

	全体	男性	女性
	N=2,841	N=1,410	N=1,387
交通の利便性	37.6	43.1	32.1
まちの歴史や伝統	27.1	26.0	28.4
自然環境	38.4	37.3	39.7
病院などの医療施設	15.0	13.9	15.9
保健・福祉施設やサービス	15.3	11.4	19.6
文化・スポーツ施設	7.5	7.8	7.1
まちのイメージ	13.6	13.4	13.8
住民の気質	8.6	8.0	9.2
子育て環境	15.8	12.3	19.7
買い物の利便性	39.5	40.6	38.6
防災の体制	3.3	3.1	3.5
防犯の体制	2.5	2.1	2.7
余暇を楽しむ場所	2.0	1.6	2.5
住民活動が活発	2.7	2.5	2.9
住環境	6.1	6.2	6.1
行政サービス	6.1	5.0	7.4
その他	0.5	0.6	0.3
無回答	14.4	14.5	13.9

《福崎町の「好きなところ・誇れるところ」はどれですか》×《年齢別》

『40 歳未満』『 $50\sim59$ 歳』では「買い物の利便性」、『 $40\sim49$ 歳』では「子育て環境」、『 $60\sim69$ 歳』では「自然環境」の割合が他の年齢層と比べて高くなっています。

	全体	40歳未満	40~49歳	50~59歳	60~69歳	70~79歳	80歳以上
	N=2,841	N=258	N=397	N=459	N=612	N=757	N=324
交通の利便性	37.6	35.3	39.5	40.3	40.4	36.5	30.6
まちの歴史や伝統	27.1	27.1	27.0	27.0	29.6	24.7	28.4
自然環境	38.4	36.0	39.8	37.3	44.4	35.1	36.4
病院などの医療施設	15.0	7.0	9.3	11.5	13.6	20.5	21.3
保健・福祉施設やサービス	15.3	7.8	11.8	12.0	15.2	20.3	20.1
文化・スポーツ施設	7.5	7.8	7.3	5.4	5.7	9.0	10.2
まちのイメージ	13.6	16.3	13.1	13.5	14.2	13.2	11.4
住民の気質	8.6	7.0	10.8	7.2	7.7	9.0	9.6
子育て環境	15.8	22.9	30.2	19.2	12.4	11.0	6.8
買い物の利便性	39.5	45.3	43.1	46.4	41.3	37.3	22.8
防災の体制	3.3	1.9	2.5	2.2	3.3	4.5	4.0
防犯の体制	2.5	1.2	1.3	1.3	2.5	3.8	2.8
余暇を楽しむ場所	2.0	0.4	1.8	0.9	2.1	3.2	2.2
住民活動が活発	2.7	3.1	2.8	2.6	1.6	3.4	2.5
住環境	6.1	5.4	7.1	5.0	5.9	6.7	5.6
行政サービス	6.1	3.5	6.3	4.8	4.4	8.3	8.3
その他	0.5	0.4	1.3	0.7	0.5	_	0.3
無回答	14.4	8.1	5.8	9.6	12.6	19.3	28.1

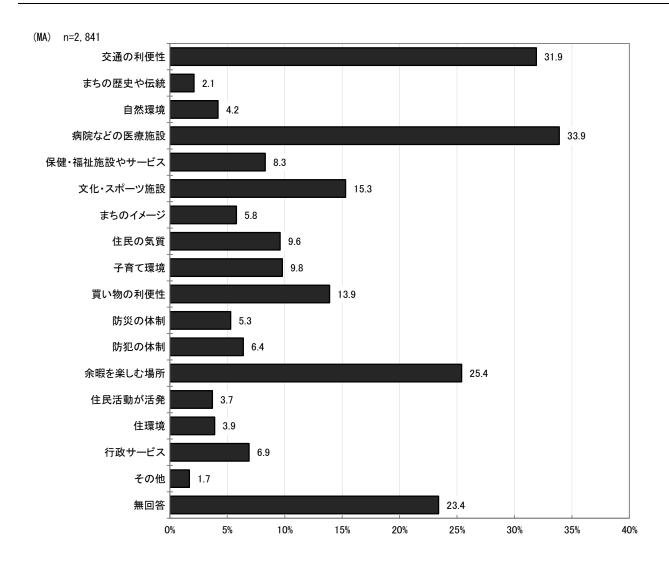
《福崎町の「好きなところ・誇れるところ」はどれですか》×《地区別》

『田原校区』では「買い物の利便性」、『田原校区』『福崎校区』では「交通の利便性」、『八千種校区』『高岡校区』では「自然環境」の割合が高くなっています。

	全体	田原校区	八千種校区	福崎校区 高岡校区		町外 N=147
		N=1,036	N=419	N=978	N=209	
交通の利便性	37.6	42.2	17.7	46.4	21.1	25.9
まちの歴史や伝統	27.1	27.9	28.6	23.8	31.1	34.7
自然環境	38.4	35.1	51.6	32.2	56.5	40.1
病院などの医療施設	15.0	16.3	12.9	16.8	11.0	4.8
保健・福祉施設やサービス	15.3	15.3	15.5	17.6	12.9	6.1
文化・スポーツ施設	7.5	5.8	8.1	8.3	10.5	8.2
まちのイメージ	13.6	12.9	14.6	12.0	18.2	18.4
住民の気質	8.6	8.3	10.0	7.6	14.4	6.1
子育て環境	15.8	15.9	15.8	16.2	18.7	10.9
買い物の利便性	39.5	56.0	25.5	33.1	21.1	32.7
防災の体制	3.3	3.2	3.3	3.5	4.3	1.4
防犯の体制	2.5	2.4	2.9	2.2	3.3	_
余暇を楽しむ場所	2.0	1.3	2.6	2.4	1.9	2.7
住民活動が活発	2.7	2.8	2.6	2.4	1.9	5.4
住環境	6.1	6.7	7.9	4.9	7.7	1.4
行政サービス	6.1	4.8	6.0	7.7	9.1	2.0
その他	0.5	0.4	0.2	0.4	0.5	2.0
無回答	14.4	11.2	18.9	15.7	14.4	

問 11② 福崎町の「よくないところ・改善すべきところ」はどれですか。(MA)

「病院などの医療施設」が 33.9%で最も高くなっています。次いで「交通の利便性」が 31.9%、「余暇を楽しむ場所」が 25.4%で続いています。



《福崎町の「よくないところ・改善すべきところ」はどれですか》×《性別》

『女性』では『男性』と比べて「交通の利便性」の割合が高くなっています。

	全体	男性	女性
	N=2,841	N=1,410	N=1,387
交通の利便性	31.9	28.8	35.0
まちの歴史や伝統	2.1	2.6	1.7
自然環境	4.2	4.8	3.7
病院などの医療施設	33.9	32.8	35.0
保健・福祉施設やサービス	8.3	9.1	7.4
文化・スポーツ施設	15.3	17.0	13.8
まちのイメージ	5.8	7.1	4.5
住民の気質	9.6	9.6	9.4
子育て環境	9.8	10.9	8.9
買い物の利便性	13.9	12.3	15.6
防災の体制	5.3	5.6	4.8
防犯の体制	6.4	7.1	5.6
余暇を楽しむ場所	25.4	24.6	26.5
住民活動が活発	3.7	4.3	3.2
住環境	3.9	4.3	3.6
行政サービス	6.9	8.0	5.6
その他	1.7	1.9	1.3
無回答	23.4	23.0	23.3

《福崎町の「よくないところ・改善すべきところ」はどれですか》×《年齢別》

『40 歳未満』から『60~69 歳』では「交通の利便性」「病院などの医療施設」「余暇を楽しむ場所」の割合が高くなっています。

	全体	40年丰港	40~40年	50~50告	60~69歳	70~70年	on告비 F
	N=2,841						N=324
交通の利便性	31.9	35.3	36.5	35.9	33.5	26.9	26.9
まちの歴史や伝統	2.1	1.6	1.5	1.5	1.8	3.3	2.2
自然環境	4.2	3.5	2.3	3.1	4.9	5.5	4.6
病院などの医療施設	33.9	37.6	37.3	37.0	37.9	31.0	21.9
保健・福祉施設やサービス	8.3	6.2	8.6	10.9	8.3	7.1	8.0
文化・スポーツ施設	15.3	14.3	17.9	16.3	18.6	14.3	7.4
まちのイメージ	5.8	4.7	6.8	5.4	4.4	6.3	7.1
住民の気質	9.6	10.9	14.6	10.0	7.8	8.9	7.1
子育て環境	9.8	23.3	13.4	8.9	9.6	6.5	4.0
買い物の利便性	13.9	14.3	9.3	12.0	14.9	14.5	18.8
防災の体制	5.3	4.7	5.5	5.4	4.9	5.8	4.6
防犯の体制	6.4	5.4	5.0	6.5	6.4	7.7	5.9
余暇を楽しむ場所	25.4	29.5	33.0	29.4	26.6	20.7	16.0
住民活動が活発	3.7	3.9	2.5	2.8	3.8	4.8	3.4
住環境	3.9	5.0	4.0	3.7	3.4	4.0	4.3
行政サービス	6.9	10.1	9.6	7.2	8.5	4.1	3.7
その他	1.7	2.7	3.0	2.2	1.6	0.7	0.9
無回答	23.4	12.4	9.6	16.8	19.1	33.3	42.3

《福崎町の「よくないところ・改善すべきところ」はどれですか》×《地区別》

『八千種校区』『高岡校区』では「交通の利便性」「買い物の利便性」の割合が高くなっています。

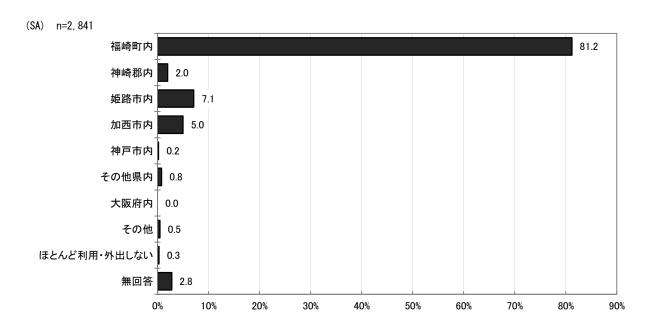
	全体	田原校区	八千種校区		高岡校区	町外 N=147
	N=2,841	N=1,036	N=419	N=978	N=209	-171 14 117
交通の利便性	31.9	27.6	52.5	21.8	44.5	52.4
まちの歴史や伝統	2.1	1.9	1.4	2.9	1.9	_
自然環境	4.2	4.2	2.4	5.8	2.4	2.0
病院などの医療施設	33.9	35.6	30.1	32.5	39.2	32.7
保健・福祉施設やサービス	8.3	8.1	9.8	8.0	10.0	5.4
文化・スポーツ施設	15.3	16.6	17.7	13.4	14.8	11.6
まちのイメージ	5.8	6.0	5.3	6.0	5.3	3.4
住民の気質	9.6	11.1	9.3	9.2	4.8	10.2
子育て環境	9.8	10.8	12.2	8.8	8.1	6.1
買い物の利便性	13.9	2.1	23.2	18.7	29.7	14.3
防災の体制	5.3	5.1	4.5	5.6	8.6	1.4
防犯の体制	6.4	7.1	6.7	5.8	8.6	2.0
余暇を楽しむ場所	25.4	27.6	25.3	22.9	29.7	23.1
住民活動が活発	3.7	3.5	3.6	3.9	5.3	2.0
住環境	3.9	4.4	3.8	3.7	3.8	2.7
行政サービス	6.9	7.4	6.9	7.1	4.3	
その他	1.7	1.6	1.4	1.6	1.9	2.7
無回答	23.4	24.8	18.9	26.1	16.3	

(3)生活圏や交通手段について

問 14 日常生活の中でかかわりの多い市や町はどこですか。 1 「日用品などの購入先」でかかわりの多い市や町はどこですか。(SA)

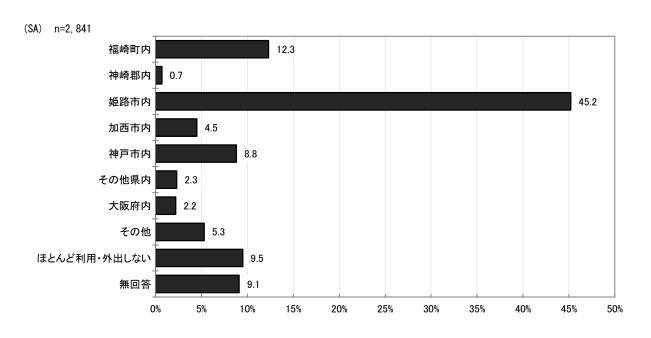
1日用品などの購入先

「福崎町内」が81.2%で最も高くなっています。次いで「姫路市内」が7.1%、「加西市内」が5.0%で続いています。



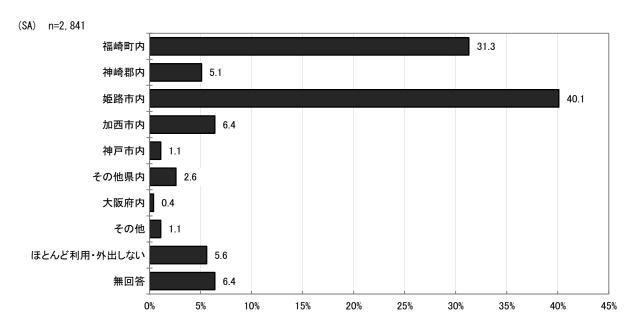
②高級品(嗜好品)などの購入先

「姫路市内」が45.2%で最も高くなっています。次いで「福崎町内」が12.3%、「ほとんど利用・外出しない」が9.5%で続いています。



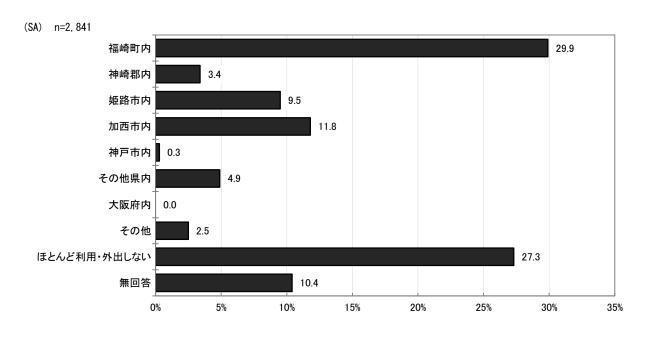
③家族や友人との外食先

「姫路市内」が40.1%で最も高くなっています。次いで「福崎町内」が31.3%、「加西市内」が6.4%で続いています。



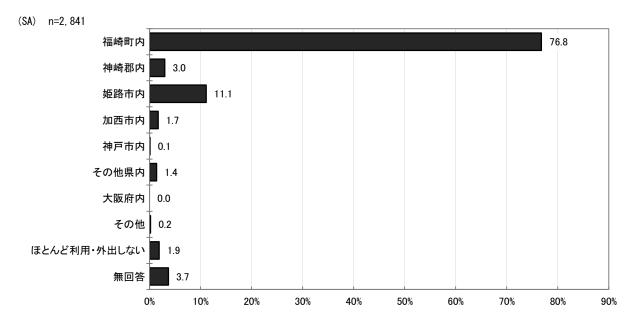
4広場・公園の利用先

「福崎町内」が 29.9%で最も高くなっています。 次いで、「ほとんど利用・外出しない」が 27.3%、「加西市内」が 11.8%で続いています。



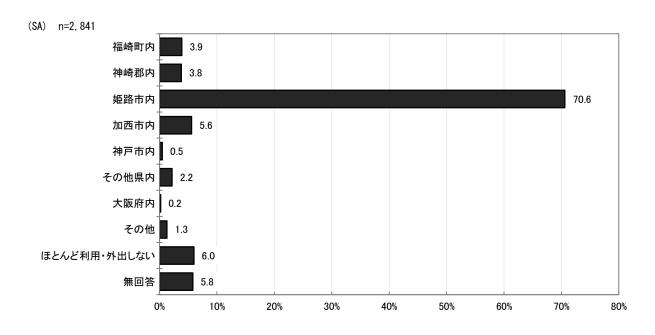
⑤風邪などの軽い病気の診療先

「福崎町内」が 76.8%で最も高くなっています。次いで「姫路市内」が 11.1%で続いています。



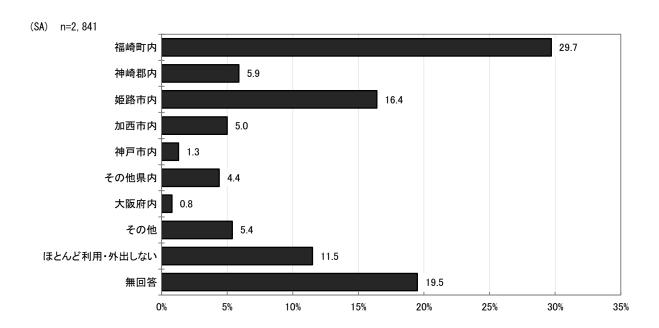
6入院を要する病気の診療先

「姫路市内」が70.6%で最も高くなっています。



7仕事・通学先

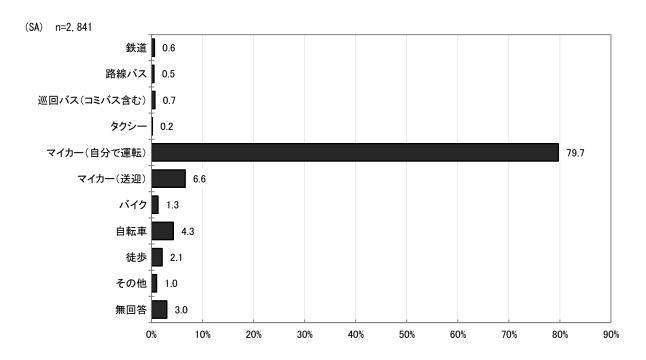
「福崎町内」が29.7%で最も高くなっています。次いで「姫路市内」が16.4%、「ほとんど利用・外出しない」が11.5%で続いています。



問 15 どのような手段でそこまで行かれますか。(SA)

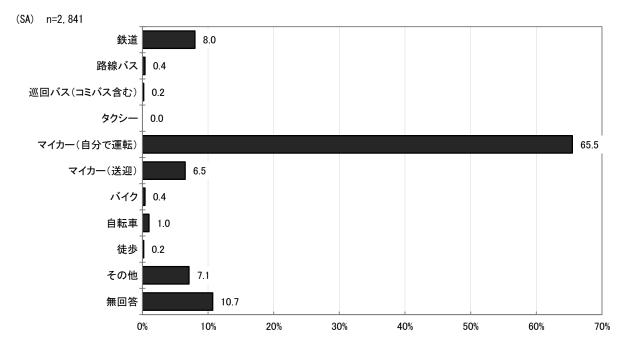
1日用品などの購入先

「マイカー(自分で運転)」が 79.7%で最も高くなっています。



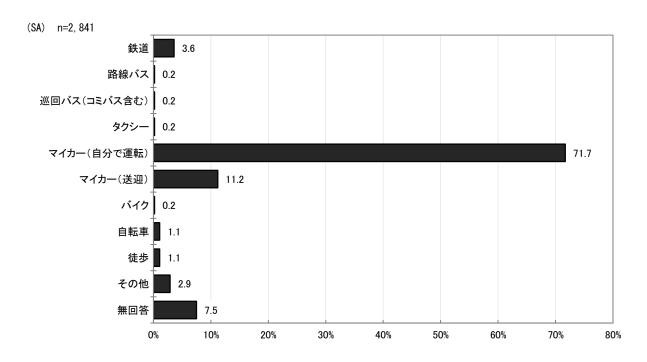
②高級品 (嗜好品) などの購入先

「マイカー(自分で運転)」が65.5%で最も高くなっています。



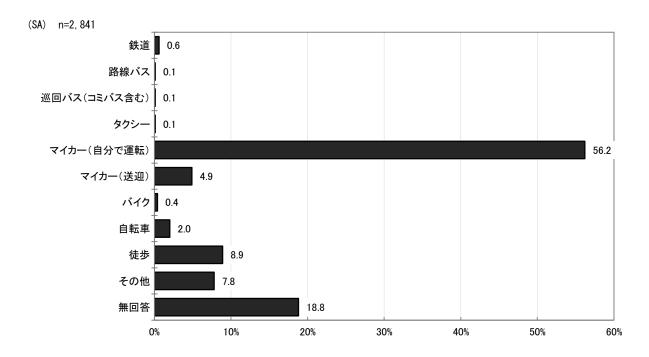
③家族や友人との外食先

「マイカー(自分で運転)」が71.7%で最も高くなっています。次いで「マイカー(送迎)」が11.2%で続いています。



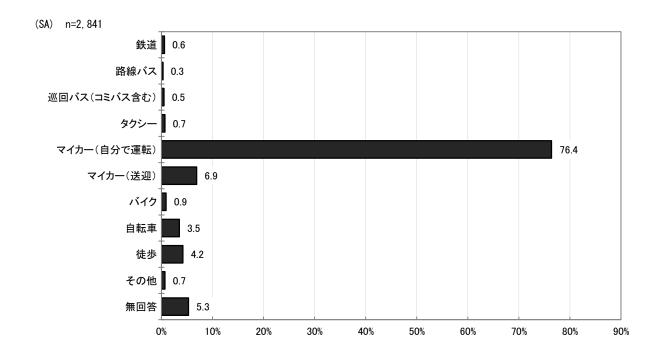
4広場・公園の利用先

「マイカー(自分で運転)」が 56.2%で最も高くなっています。次いで「徒歩」が 8.9%、「その他」が 7.8%で続いています。



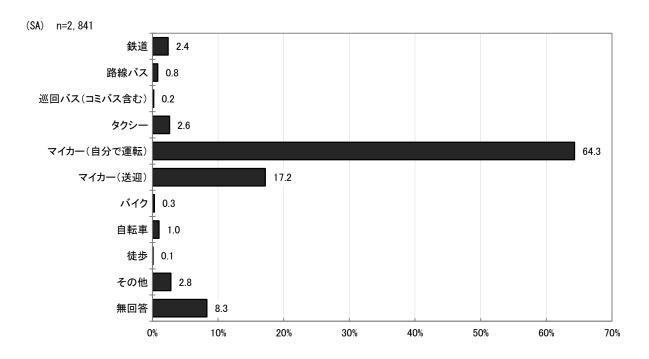
⑤風邪などの軽い病気の診療先

「マイカー(自分で運転)」が 76.4%で最も高くなっています。



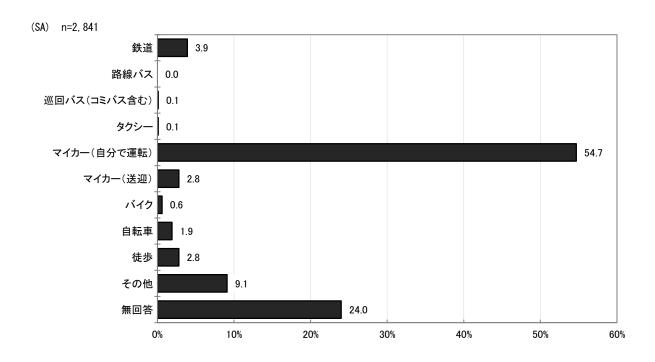
⑥入院を要する病気の診療先

「マイカー(自分で運転)」が64.3%で最も高くなっています。次いで「マイカー(送迎)」が17.2%で続いています。



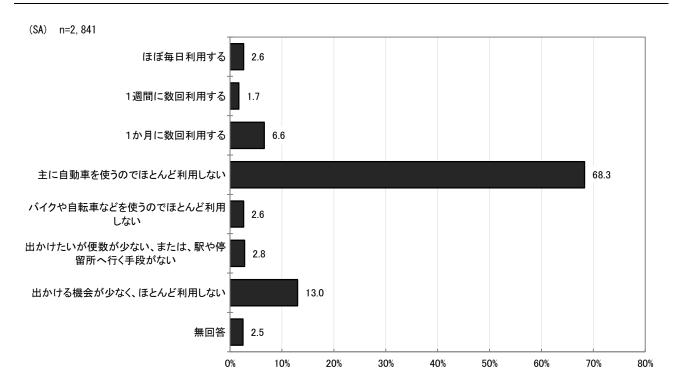
7仕事・通学先

「マイカー(自分で運転)」が 54.7%で最も高くなっています。次いで「その他」が 9.1%で続いています。



問 16 あなたは、普段、公共交通(鉄道、バス)をどの程度利用していますか。(SA)

「主に自動車を使うのでほとんど利用しない」が68.3%で最も高くなっています。次いで「出かける機会が少なく、ほとんど利用しない」が13.0%で続いています。



《あなたは、普段、公共交通(鉄道、バス)をどの程度利用していますか》×《年齢別》

『80 歳以上』では「出かける機会が少なく、ほとんど利用しない」の割合が高くなっています。

	全体	40歳未満	40~49歳	50~59歳	60~69歳	70~79歳	80歳以上
	N=2,841	N=258	N=397	N=459	N=612	N=757	N=324
ほぼ毎日利用する	2.6	4.3	3.5	5.0	2.9	0.3	1.5
1週間に数回利用する	1.7	4.3	0.5	0.9	2.5	1.1	2.5
1か月に数回利用する	6.6	8.5	7.1	5.9	6.4	5.7	8.0
主に自動車を使うのでほとんど利用 しない	68.3	67.4	76.6	77.1	71.6	68.3	41.0
バイクや自転車などを使うのでほとん ど利用しない	2.6	1.9	2.5	1.7	2.0	3.3	4.3
出かけたいが便数が少ない、または、駅や停留所へ行く手段がない	2.8	2.3	1.3	2.0	3.4	2.6	5.6
出かける機会が少なく、ほとんど利 用しない	13.0	10.5	8.1	6.3	10.1	14.8	30.2
無回答	2.5	0.8	0.5	1.1	1.1	4.0	6.8

《あなたは、普段、公共交通(鉄道、バス)をどの程度利用していますか》×《地区別》

『高岡校区』では「出かける機会が少なく、ほとんど利用しない」の割合が他の地区と比べて高くなっています。

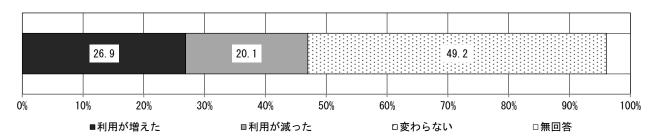
	全体 N=2,841	田原校区 N=1,036	八千種校区 N=419		高岡校区 N=209	町外 N=147
ほぼ毎日利用する	2.6	2.1	2.1	2.9	5.3	1.4
1週間に数回利用する	1.7	1.3	1.2	1.8	5.3	-
1か月に数回利用する	6.6	6.5	3.8	7.3	6.7	10.9
主に自動車を使うのでほとんど利用 しない	68.3	68.7	72.1	67.1	59.8	76.9
バイクや自転車などを使うのでほと んど利用しない	2.6	2.8	1.2	3.1	1.9	3.4
出かけたいが便数が少ない、または、駅や停留所へ行く手段がない	2.8	3.6	4.8	1.4	3.3	0.7
出かける機会が少なく、ほとんど利 用しない	13.0	12.6	11.9	13.6	16.7	6.8
無回答	2.5	2.4	2.9	2.9	1.0	_

【問16で公共交通を利用すると回答された方】

問 17 5年前と比べた現在の公共交通(鉄道、バス)の利用状況を教えてください。(SA)

「変わらない」が 49.2%で最も高く、次いで「利用が増えた」が 26.9%となっています。

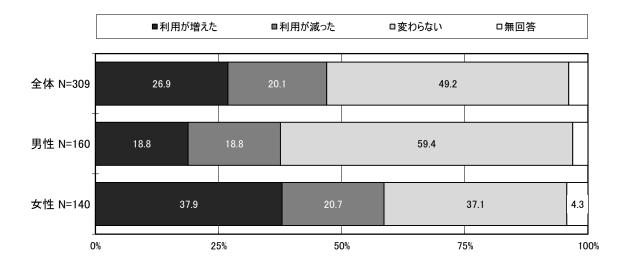
(SA) n=309



《5年前と比べた現在の公共交通(鉄道、バス)の利用状況を教えてください》×《性別》

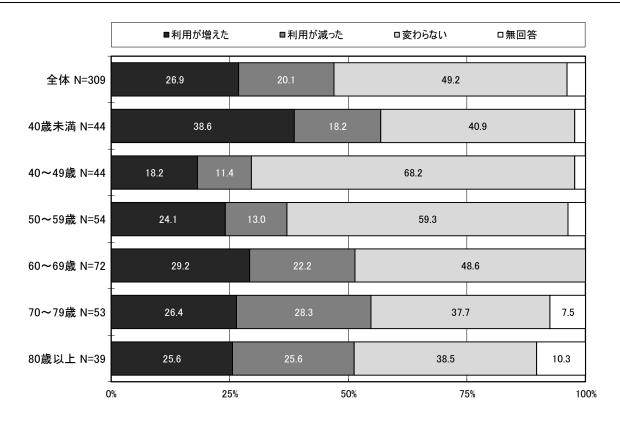
『男性』では『女性』と比べて「変わらない」の割合が高くなっています。

『女性』では『男性』と比べて「利用が増えた」の割合が高くなっています。



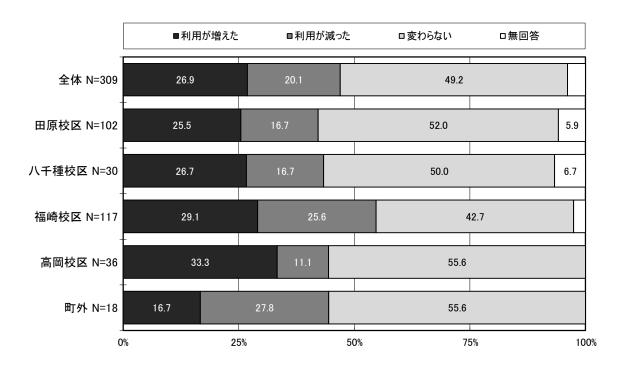
《5年前と比べた現在の公共交通(鉄道、バス)の利用状況を教えてください》×《年齢別》

『40 歳未満』では「利用が増えた」、『70~79 歳』『80 歳以上』では「利用が減った」の割合が他の年齢層と 比べて高くなっています。



《5年前と比べた現在の公共交通(鉄道、バス)の利用状況を教えてください》×《地区別》

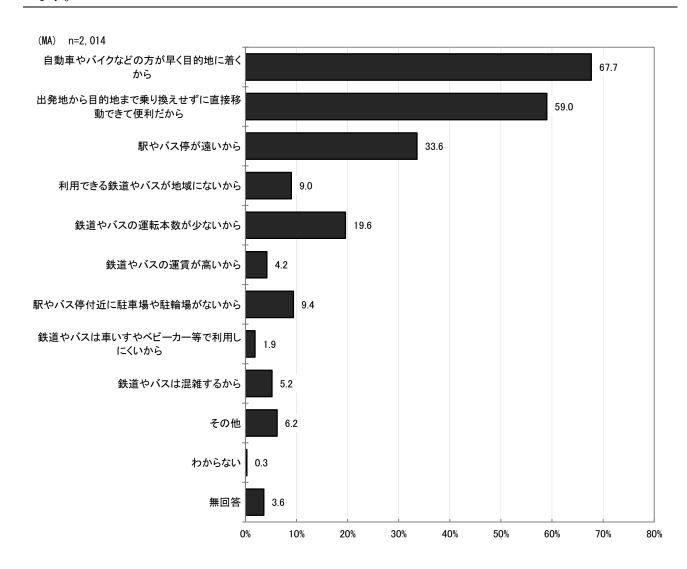
『高岡校区』では「利用が増えた」、『福崎校区』『町外』では「利用が減った」の割合が他の地区と比べて高くなっています。



【問 16 で自動車やバイク、自転車を使うのでほとんど利用しないと回答された方】

問 18 あなたは、なぜ鉄道やバスではなく、自動車やバイク、自転車などを利用されるのですか。(MA)

「自動車やバイクなどの方が早く目的地に着くから」が 67.7%で最も高くなっています。次いで「出発地から目的地まで乗り換えせずに直接移動できて便利だから」が 59.0%、「駅やバス停が遠いから」が 33.6%で続いています。



《あなたは、なぜ鉄道やバスではなく、自動車やバイク、自転車などを利用されるのですか》×《地区別》

『福崎校区』では「出発地から目的地まで乗り換えせずに直接移動できて便利だから」、『八千種校区』では「鉄道やバスの運転本数が少ないから」の割合が他の地区と比べて高くなっています。

	全体 N=2,014	田原校区 N=741	八千種校区 N=307	福崎校区 N=686	高岡校区 N=129	町外 N=118
自動車やバイクなどの方が早く目的 地に着くから	67.7	67.3	69.1	68.4	58.9	72.0
出発地から目的地まで乗り換えせず に直接移動できて便利だから	59.0	56.8	54.4	65.5	55.8	50.8
駅やバス停が遠いから	33.6	42.6	48.9	14.9	47.3	34.7
利用できる鉄道やバスが地域にない から	9.0	8.2	17.9	4.7	9.3	16.1
鉄道やバスの運転本数が少ないから	19.6	19.3	28.7	16.5	18.6	16.9
鉄道やバスの運賃が高いから	4.2	3.0	4.2	5.7	0.8	6.8
駅やバス停付近に駐車場や駐輪場が ないから	9.4	11.2	8.5	8.2	11.6	6.8
鉄道やバスは車いすやベビーカー等 で利用しにくいから	1.9	0.9	1.0	3.2	0.8	2.5
鉄道やバスは混雑するから	5.2	3.9	2.0	7.1	6.2	7.6
その他	6.2	6.6	3.9	8.2	2.3	1.7
わからない	0.3	0.1	0.7	0.6	_	_
無回答	3.6	3.6	2.3	3.8	7.0	0.8

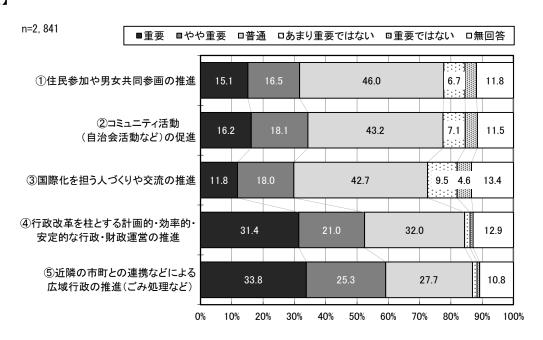
(4)地域づくり・行政(参画と協働)について

問 19 現在、福崎町が取り組んでいる施策について、その重要性と現状についての満足度をお聞きします。(SA)

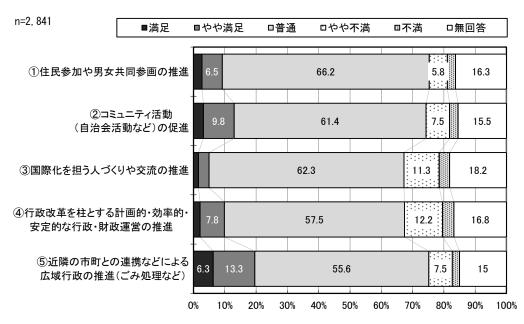
重要度では、「行政改革を柱とする計画的・効率的・安定的な行政・財政運営の推進」「近隣の市町との連携などによる広域行政の推進(ごみ処理など)」の項目が高くなっています。

満足度では、「近隣の市町との連携などによる広域行政の推進(ごみ処理など)」の項目が『満足』『やや満足』を合わせると20%弱となっており、ほかの項目と比べ高くなっています。

【重要度】



【満足度】

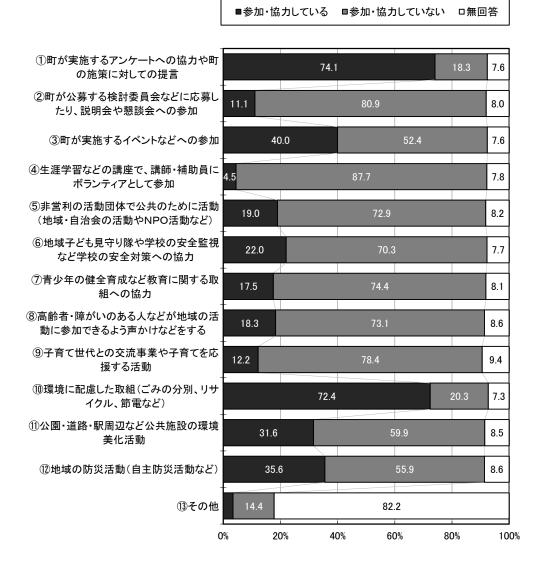


問 20 あなたは、住民と行政が協力して行う取組に、これまで参加や協力をされていますか。また、今後の参加意向をお答えください。(SA)

現在の状況では、「町が実施するアンケートへの協力や町の施策に対しての提言」「環境に配慮した取組(ごみの分別、リサイクル、節電など)」の『参加・協力している』の割合が高くなっており、7割を超えています。 今後の参加意向では、現在の状況と同様に、「町が実施するアンケートへの協力や町の施策に対しての提言」 「環境に配慮した取組(ごみの分別、リサイクル、節電など)」の『参加・協力できる』の割合が高くなっています。

【現在の状況】

n=2, 841



【今後の参加意向】

n=2, 841

①町が実施するアンケートへの協力や町 58.5 25.9 9.7 の施策に対しての提言 ②町が公募する検討委員会などに応募し 14.2 10.0 51.1 たり、説明会や懇談会への参加 ③町が実施するイベントなどへの参加 34.8 41.1 9.5 ④生涯学習などの講座で、講師・補助員に 10.3 46.9 9.5 ボランティアとして参加 ⑤非営利の活動団体で公共のために活動 19.6 24.7 45.5 10.2 (地域・自治会の活動やNPO活動など) ⑥地域子ども見守り隊や学校の安全監視 28.8 40.8 9.0 など学校の安全対策への協力 ⑦青少年の健全育成など教育に関する取 21.9 46.8 11.4 組への協力 ⑧高齢者・障がいのある人などが地域の 10.7 26.8 45.5 活動に参加できるよう声かけなどをする ⑨子育て世代との交流事業や子育てを応 22.0 47.6 11.8 援する活動 ⑩環境に配慮した取組(ごみの分別、リサ 5.8 65.3 18.5 10.5 イクル、節電など) ⑪公園・道路・駅周辺など公共施設の環境 38.2 37.3 10.7 美化活動 ⑩地域の防災活動(自主防災活動など) 39.9 36.8 10.8 ③その他 13.6 80.5

0%

20%

40%

60%

80%

100%

■参加・協力できない

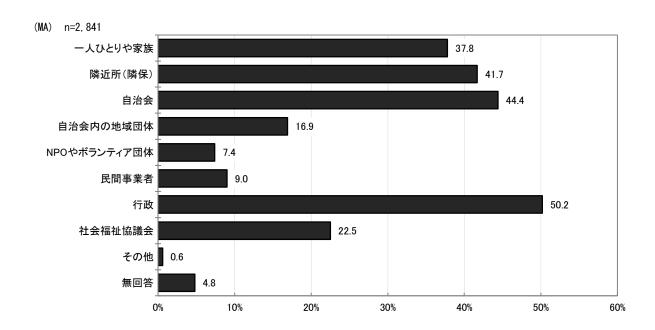
ロわからない

□無回答

■参加・協力できる

問 21 今後も安心して生活するためにはどのような組織等が主体となって身近な地域の課題解決を担っていくべきだと思いますか。(MA)

「行政」が 50.2%で最も高くなっています。次いで「自治会」が 44.4%、「隣近所(隣保)」が 41.7%で続いています。



《今後も安心して生活するためにはどのような組織等が主体となって身近な地域の課題解決を担っていくべきだと思いますか》×《性別》

『男性』では『女性』と比べて「自治会」「行政」の割合が高くなっています。 『女性』では『男性』と比べて「社会福祉協議会」の割合が高くなっています。

	全体		男性		女性	Ė
	N=2,841		N=1,410		N=1,387	
一人ひとりや家族		37.8		36.0		39.6
隣近所(隣保)		41.7		41.3		42.0
自治会		44.4		54.0		34.7
自治会内の地域団体		16.9		18.5		15.1
NPOやボランティア団体		7.4		6.9		8.1
民間事業者		9.0		8.3		9.8
行政		50.2		54.1		46.9
社会福祉協議会		22.5		18.6		26.3
その他		0.6		0.6		0.6
無回答		4.8		3.5		6.0

《今後も安心して生活するためにはどのような組織等が主体となって身近な地域の課題解決を担っていくべきだと思いますか》×《年齢別》

『40 歳未満』では「一人ひとりや家族」、『40~49 歳』『50~59 歳』では「行政」、『70~79 歳』では「隣近所 (隣保)」の割合が他の年齢層と比べて高くなっています。

	全体	40歳未満	40~49歳	50~59歳	60~69歳	70~79歳	80歳以上
	N=2,841	N=258	N=397	N=459	N=612	N=757	N=324
一人ひとりや家族	37.8	48.8	42.8	41.0	35.5	36.2	26.2
隣近所(隣保)	41.7	22.5	26.4	31.4	44.0	56.0	
自治会	44.4	36.0	37.5	41.8	52.0	48.7	38.9
自治会内の地域団体	16.9	14.0	12.8	14.4	18.1	20.1	17.6
NPOやボランティア団体	7.4	7.8	7.8	9.2	8.8	6.6	3.7
民間事業者	9.0	17.1	18.9	10.9	6.5	4.0	4.3
行政	50.2	57.4	62.0	60.6	49.5	42.8	36.4
社会福祉協議会	22.5	15.9	18.4	18.1	23.0	27.5	26.2
その他	0.6	-	1.5	0.7	0.3	0.7	0.6
無回答	4.8	2.7	2.3	2.6	2.5	5.3	15.4

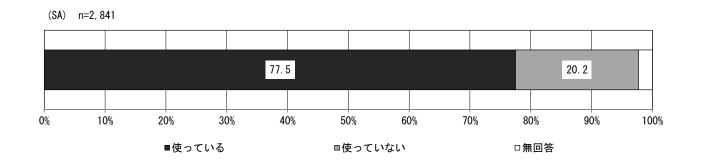
《今後も安心して生活するためにはどのような組織等が主体となって身近な地域の課題解決を担っていくべきだと思いますか》×《地区別》

『八千種校区』では「自治会」、『福崎校区』『高岡校区』では「隣近所(隣保)」の割合が他の地区と比べて高くなっています。

	全体 N=2,841	田原校区 八千種校区 N=1,036 N=419		福崎校区 N=978	高岡校区 N=209	町外 N=147
一人ひとりや家族	37.8	37.6	37.0	38.9	35.4	39.5
隣近所(隣保)	41.7	41.0	37.2	47.4	45.0	19.0
自治会	44.4	46.0	54.4	39.9	45.9	34.7
自治会内の地域団体	16.9	16.4	17.9	16.3	21.1	15.0
NPOやボランティア団体	7.4	7.6	6.0	7.2	8.6	10.9
民間事業者	9.0	8.6	6.7	8.6	7.7	21.1
行政	50.2	50.9	52.7	47.2	48.8	66.7
社会福祉協議会	22.5	23.4	17.7	24.4	25.8	10.2
その他	0.6	0.8	0.2	0.5	1.0	1.4
無回答	4.8	4.4	4.5	5.6	2.9	1.4

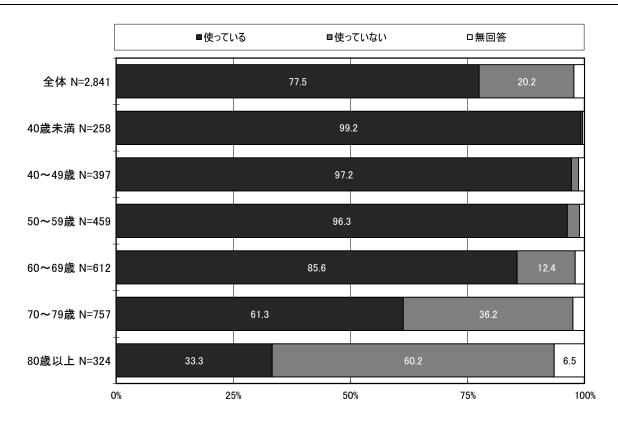
問 22 あなたは、パソコン、スマートフォンなどの情報機器を使っていますか。(SA)

「使っている」が 77.5%で最も高くなっています。



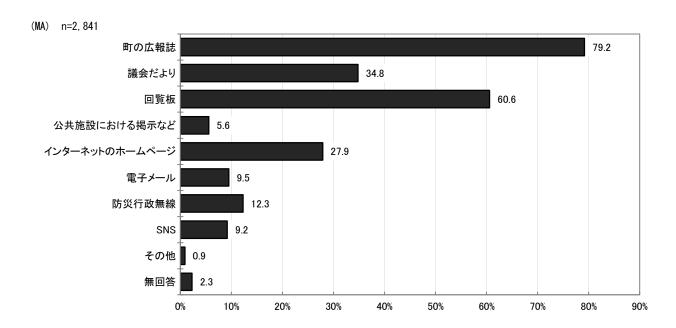
《あなたは、パソコン、スマートフォンなどの情報機器を使っていますか》×《年齢別》

『40 歳未満』から『60~69 歳』では「使っている」の割合が高くなっています。



問 23 福崎町では広報誌やホームページなどで、町の制度や行事などの情報をお伝えしています。あなたは、どのような方法で町に関する情報を知りたいと思いますか。(MA)

「町の広報誌」が79.2%で最も高くなっています。次いで「回覧板」が60.6%、「議会だより」が34.8%で続いています。



《どのような方法で町に関する情報を知りたいと思いますか》×《年齢別》

『40 歳未満』から『50~59 歳』では「インターネットのホームページ」、『60~69 歳』から『80 歳以上』では「町の広報誌」「回覧板」、『70~79 歳』では「議会だより」の割合が高くなっています。

	全体	40歳未満	40~49歳	50~59歳	60~69歳	70~79歳	80歳以上
	N=2,841	N=258	N=397	N=459	N=612	N=757	N=324
町の広報誌	79.2	5 8.5	73.8	75.4	83.8	86.8	80.9
議会だより	34.8	12.0	19.6	22.2	36.6	51.9	46.6
回覧板	60.6	37.6	46.6	52.5	62.3	74.2	73.5
公共施設における掲示など	5.6	10.5	5.0	3.9	4.4	6.1	6.2
インターネットのホームページ	27.9	45.7	42.6	42.5	28.9	14.0	5.6
電子メール	9.5	12.8	14.1	15.7	10.5	5.3	0.9
防災行政無線	12.3	2.7	8.1	12.0	14.4	14.5	16.0
SNS	9.2	29.5	17.6	11.1	5.9	2.6	1.2
その他	0.9	1.9	1.3	0.4	0.5	0.8	1.2
無回答	2.3	1.9	1.5	1.3	1.8	2.1	5.9

《どのような方法で町に関する情報を知りたいと思いますか》×《性別》

『男性』では『女性』と比べて「議会だより」「インターネットのホームページ」の割合が高くなっています。 『女性』では『男性』と比べて「町の広報誌」の割合が高くなっています。

	全体	男性	女性	
	N=2,841	N=1,410		
町の広報誌	79.2	76.9	81.5	
議会だより	34.8	39.0	30.6	
回覧板	60.6	60.6	60.6	
公共施設における掲示など	5.6	5.7	5.6	
インターネットのホームページ	27.9	30.6	25.5	
電子メール	9.5	10.5	8.7	
防災行政無線	12.3	13.1	11.4	
SNS	9.2	9.6	8.8	
その他	0.9	0.9	0.9	
無回答	2.3	2.0	2.5	

《どのような方法で町に関する情報を知りたいと思いますか》×《地区別》

『八千種校区』では「町の広報誌」「回覧板」、『町外』では「インターネットのホームページ」の割合が他の地区と比べて高くなっています。

	全体	田原校区	八千種校区	福崎校区	高岡校区	町外 N=147	
	N=2,841	N=1,036	N=419	N=978	N=209	шјур 14-147	
町の広報誌	79.2	80.4	84.5	81.9	75.6	42.2	
議会だより	34.8	31.1	38.7	40.4	39.2	8.8	
回覧板	60.6	62.2	66.3	64.6	56.9	12.2	
公共施設における掲示など	5.6	5.4	6.0	4.8	6.2	10.2	
インターネットのホームページ	27.9	28.1	22.9	25.8	27.8	55.8	
電子メール	9.5	9.8	10.3	8.4	7.2	17.0	
防災行政無線	12.3	12.7	15.5	10.5	14.8	6.8	
SNS	9.2	8.6	6.7	7.6	11.0	28.6	
その他	0.9	0.7	0.7	0.5	1.9	2.7	
無回答	2.3	2.4	1.7	2.2	1.9	3.4	

(5)教育・文化(ひとづくり)について

問 24 現在、福崎町が取り組んでいる施策について、その重要性と現状についての満足度をお聞きします。(SA)

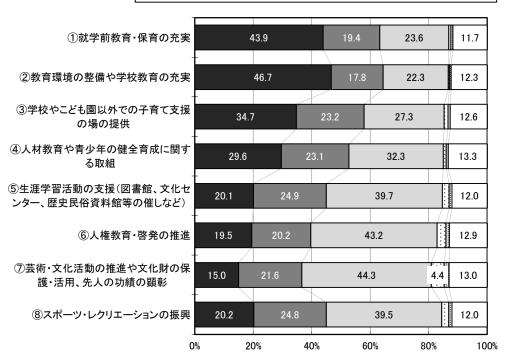
重要度では、「教育環境の整備や学校教育の充実」「就学前教育・保育の充実」の項目が高くなっています。

満足度では、「就学前教育・保育の充実」「教育環境の整備や学校教育の充実」の項目が『満足』『やや満足』を合わせると 20%を超えており、ほかの項目と比べ高くなっています。

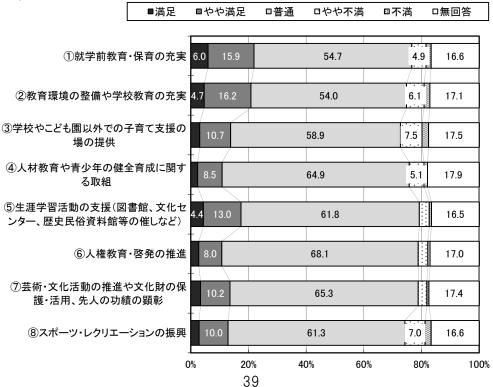
【重要度】

n=2, 841

■重要 ■やや重要 □普通 □あまり重要ではない □重要ではない □無回答

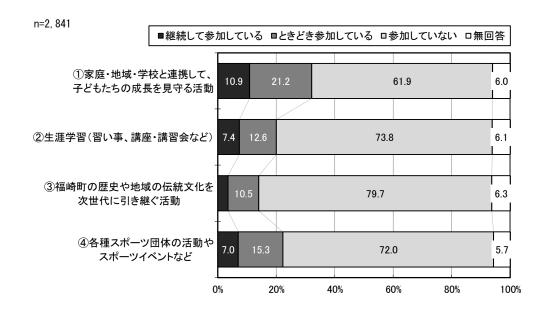


【満足度】 n=2,841



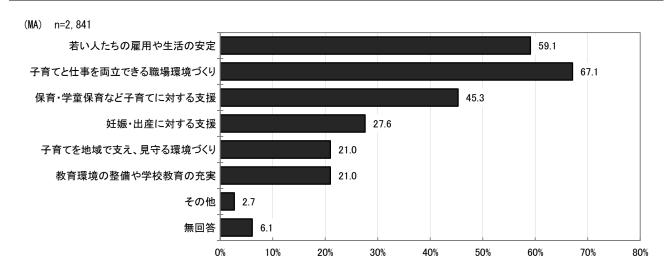
問 25 あなたの日頃の行動や活動についてお聞きします。(SA)

「家庭・地域・学校と連携して、子どもたちの成長を見守る活動」の項目が『継続して参加している』『ときどき参加している』を合わせると30%を超えており、ほかの項目と比べ高くなっています。



問 26 少子化対策(もしくは子育て支援)で重要だと思う施策は何ですか。(MA)

「子育てと仕事を両立できる職場環境づくり」が67.1%で最も高くなっています。次いで「若い人たちの雇用や生活の安定」が59.1%、「保育・学童保育など子育てに対する支援」が45.3%で続いています。



《少子化対策(もしくは子育て支援)で重要だと思う施策は何ですか》×《性別》

『男性』では『女性』と比べて「若い人たちの雇用や生活の安定」「妊娠・出産に対する支援」の割合が高くなっています。

『女性』では『男性』と比べて「子育てと仕事を両立できる職場環境づくり」の割合が高くなっています。

	全体	男性	女性
	N=2,841	N=1,410	N=1,387
若い人たちの雇用や生活の安定	59.1	66.0	52.2
子育てと仕事を両立できる職場環境づくり	67.1	63.1	71.7
保育・学童保育など子育てに対する支援	45.3	43.5	47.4
妊娠・出産に対する支援	27.6	32.3	22.9
子育てを地域で支え、見守る環境づくり	21.0	19.6	22.4
教育環境の整備や学校教育の充実	21.0	20.0	21.8
その他	2.7	3.0	2.4
無回答	6.1	5.1	6.6

《少子化対策(もしくは子育て支援)で重要だと思う施策は何ですか》×《年齢別》

『40 歳未満』では「妊娠・出産に対する支援」、『40 歳未満』『60~69 歳』では「子育てと仕事を両立できる職場環境づくり」「保育・学童保育など子育てに対する支援」、『40~49 歳』では「教育環境の整備や学校教育の充実」の割合が高くなっています。

	全体	Ż	40歳未満	40~49歳	50~59歳	60~69歳	70~79歳	80歳以上
	N=2	,841	N=258	N=397	N=459	N=612	N=757	N=324
若い人たちの雇用や生活の安定		59.1	47.7	55.2	60.6	61.8	62.7	57.1
子育てと仕事を両立できる職場環境づくり		67.1	71.7	65.0	68.6	71.4	66.6	57.1
保育・学童保育など子育てに対する支援		45.3	52.7	47.4	47.9	52.6	42.1	27.2
妊娠・出産に対する支援		27.6	42.6	28.7	29.2	30.2	21.9	20.1
子育てを地域で支え、見守る環境づくり		21.0	19.0	23.9	20.9	17.3	22.2	23.1
教育環境の整備や学校教育の充実		21.0	24.8	29.7	18.5	17.6	19.2	21.0
その他		2.7	3.5	4.8	3.5	1.6	2.4	1.5
無回答		6.1	2.7	2.3	2.8	3.3	8.1	18.2

《少子化対策(もしくは子育て支援)で重要だと思う施策は何ですか》×《地区別》

『八千種校区』『高岡校区』では「子育てと仕事を両立できる職場環境づくり」、『町外』では「保育・学童保育など子育てに対する支援」、『高岡校区』では「子育てを地域で支え、見守る環境づくり」の割合が高くなっています。

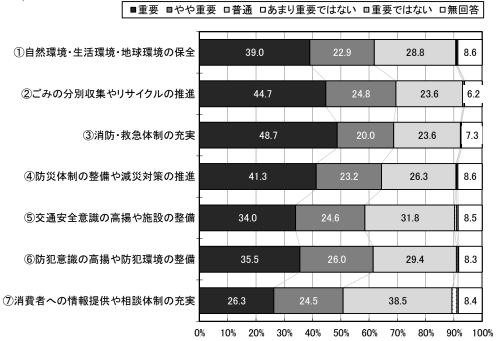
	全体 N=2,841	田原校区 N=1,036	八千種校区 N=419		高岡校区 N=209	町外 N=147
若い人たちの雇用や生活の安定	59.1	57.2	62.1	60.0	59.8	59.9
子育てと仕事を両立できる職場環境づくり	67.1	66.9	70.2	65.4	73.7	66.0
保育・学童保育など子育てに対する支援	45.3	48.5	47.7	41.3	38.3	53.7
妊娠・出産に対する支援	27.6	28.7	26.7	27.1	27.8	23.8
子育てを地域で支え、見守る環境づくり	21.0	19.3	19.1	23.1	28.2	15.6
教育環境の整備や学校教育の充実	21.0	22.2	18.9	21.7	19.6	13.6
その他	2.7	3.0	2.6	2.1	3.8	3.4
無回答	6.1	6.0	5.5	7.1	3.3	2.0

(6)生活・環境(安全)について

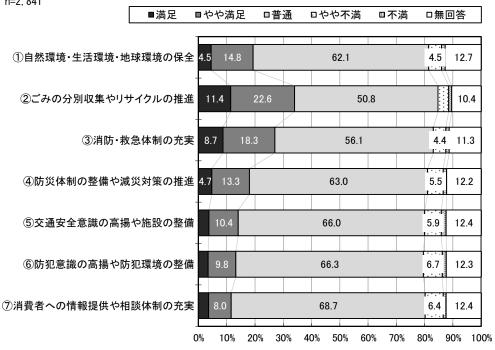
問 27 現在、福崎町が取り組んでいる施策について、その重要性と現状についての満足度 をお聞きします。(SA)

重要度では、「消防・救急体制の充実」「ごみの分別収集やリサイクルの推進」の項目が高くなっています。 満足度では、「ごみの分別収集やリサイクルの推進」の項目が『満足』『やや満足』を合わせると 30%を超えており、ほかの項目と比べ高くなっています。

【重要度】 n=2,841



【満足度】 n=2,841

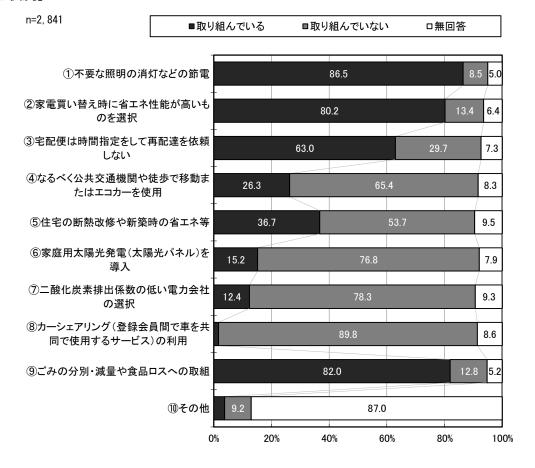


問 28 脱炭素社会への転換が求められていますが、あなたは脱炭素社会に向けた取組をしていますか。また、今後の取組意向をお答えください。(SA)

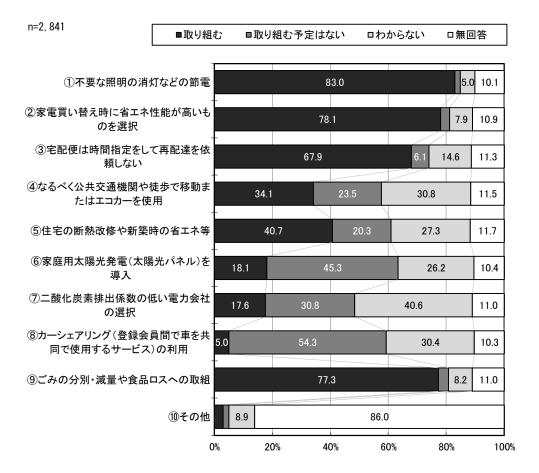
現在の状況では、「不要な照明の消灯などの節電」「家電買い替え時に省エネ性能が高いものを選択」「ごみの分別・減量や食品ロスへの取組」の『取り組んでいる』の割合が高くなっており、8割を超えています。

今後の取組意向では、現在の状況と同様に、、「不要な照明の消灯などの節電」「家電買い替え時に省エネ性能が高いものを選択」「ごみの分別・減量や食品ロスへの取組」の『取り組む』の割合が高くなっています。

【現在の状況】

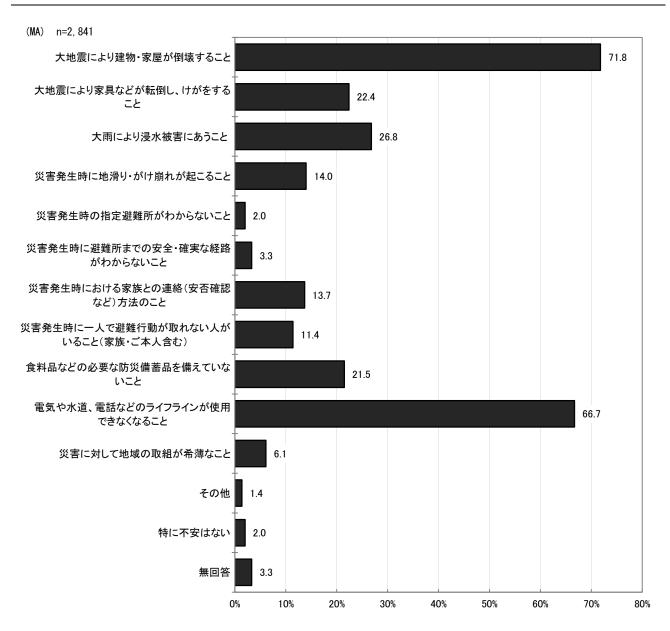


【今後の取組意向】



問 29 地震や大雨などの災害に対して、特に不安に思うことは何ですか。(MA)

「大地震により建物・家屋が倒壊すること」が 71.8%で最も高くなっています。次いで「電気や水道、電話などのライフラインが使用できなくなること」が 66.7%、「大雨により浸水被害にあうこと」が 26.8%で続いています。



《地震や大雨などの災害に対して、特に不安に思うことは何ですか》×《年齢別》

『40 歳未満』『50~59 歳』では「大雨により浸水被害にあうこと」、『50~59 歳』から『70~79 歳』では「大地震により建物・家屋が倒壊すること」、『60~69 歳』では「電気や水道、電話などのライフラインが使用できなくなること」の割合が高くなっています。

	全体	40歳未満	40~49歳	50~59歳	60~69歳	70~79歳	80歳以上
	N=2,841	N=258	N=397	N=459	N=612	N=757	N=324
大地震により建物・家屋が倒壊すること	71.8	62.0	71.0	74.7	75.5	75.6	62.0
大地震により家具などが転倒し、けがをすること	22.4	15.5	19.1	18.5	24.2	26.0	25.9
大雨により浸水被害にあうこと	26.8	34.5	31.0	32.2	24.0	22.6	22.2
災害発生時に地滑り・がけ崩れが起こること	14.0	21.3	13.6	13.7	16.5	12.7	7.7
災害発生時の指定避難所がわからないこと	2.0	3.9	1.5	3.1	0.8	1.6	3.1
災害発生時に避難所までの安全・確実な経路がわからないこと	3.3	7.4	5.0	2.4	1.5	3.0	4.0
災害発生時における家族との連絡(安否確認など) 方法のこと	13.7	24.0	23.9	14.4	12.3	7.5	9.6
災害発生時に一人で避難行動が取れない人がいる こと(家族・ご本人含む)	11.4	7.0	9.1	9.6	9.8	11.6	21.9
食料品などの必要な防災備蓄品を備えていないこと	21.5	26.0	26.7	23.5	17.6	20.2	18.2
電気や水道、電話などのライフラインが使用できな くなること	66.7	62.0	61.7	65.1	74.5	68.3	60.8
災害に対して地域の取組が希薄なこと	6.1	3.9	3.5	4.8	6.9	7.7	7.4
その他	1.4	2.3	3.0	1.3	0.8	0.8	0.9
特に不安はない	2.0	_	1.5	0.9	1.3	3.3	3.7
無回答	3.3	1.9	0.8	2.4	1.5	4.6	9.6

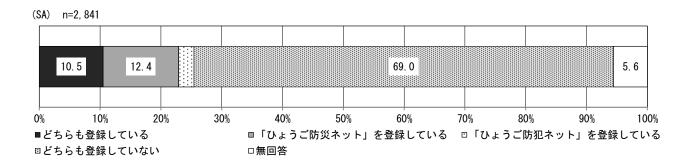
《地震や大雨などの災害に対して、特に不安に思うことは何ですか》×《地区別》

『田原校区』では「大地震により家具などが転倒し、けがをすること」、『八千種校区』では「大地震により建物・家屋が倒壊すること」、『福崎校区』では「大雨により浸水被害にあうこと」、『高岡校区』では「災害発生時に地滑り・がけ崩れが起こること」の割合が高くなっています。

	全体 N=2,841	田原校区 N=1,036	八千種校区 N=419	福崎校区 N=978	高岡校区 N=209	町外 N=147
大地震により建物・家屋が倒壊すること	71.8	72.7	76.1	69.9	69.9	71.4
大地震により家具などが転倒し、けがをすること	22.4	26.2	22.2	20.4	19.1	16.3
大雨により浸水被害にあうこと	26.8	24.1	11.0	35.0	24.9	38.1
災害発生時に地滑りがけ崩れが起こること	14.0	5.7	23.9	14.3	32.1	19.7
災害発生時の指定避難所がわからないこと	2.0	2.0	1.0	2.0	1.9	4.8
災害発生時に避難所までの安全・確実な経路 がわからないこと	3.3	2.9	2.9	4.0	2.4	6.1
災害発生時における家族との連絡(安否確認など)方法のこと	13.7	14.0	13.8	12.3	10.0	25.2
災害発生時に一人で避難行動が取れない人が いること(家族・ご本人含む)	11.4	11.0	10.7	12.2	12.4	6.8
食料品などの必要な防災備蓄品を備えていないこと	21.5	24.0	20.8	20.6	17.2	18.4
電気や水道、電話などのライフラインが使用で きなくなること	66.7	69.6	69.2	63.7	65.6	61.9
災害に対して地域の取組が希薄なこと	6.1	7.2	4.5	6.0	4.3	2.7
その他	1.4	1.5	0.5	1.6	1.0	0.7
特に不安はない	2.0	1.4	2.9	2.1	2.9	0.7
無回答	3.3	3.8	2.9	3.6	1.9	1.4

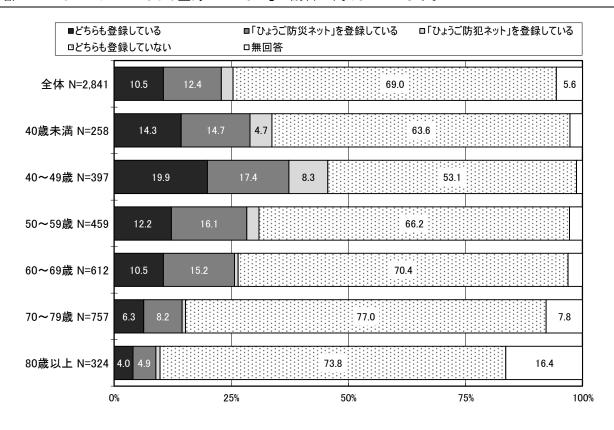
問 30 あなたは「ひょうご防災ネット」や「ひょうご防犯ネット」へ登録していますか。 (SA)

「どちらも登録していない」が69.0%で最も高くなっています。



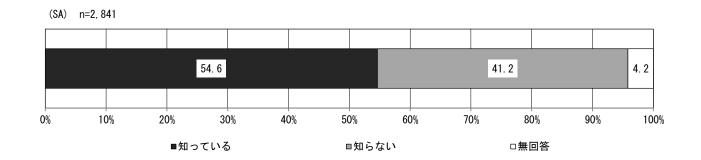
《あなたは「ひょうご防災ネット」や「ひょうご防犯ネット」へ登録していますか》×《年齢別》

年齢が上がるにつれて「どちらも登録していない」の割合が高くなっています。



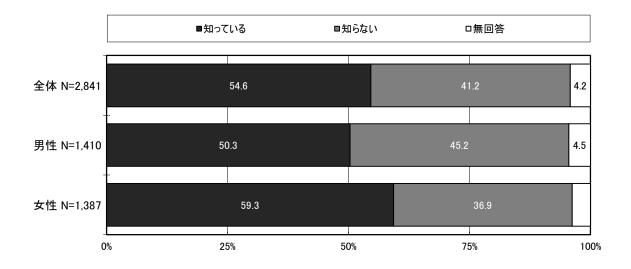
問 31 町内に消費生活相談窓口(神崎郡消費生活中核センター)があることを知っていますか。(SA)

「知っている」が 54.6%、「知らない」が 41.2%となっています。



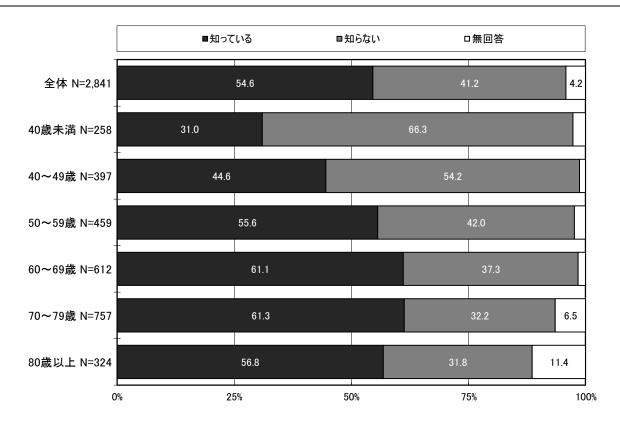
《町内に消費生活相談窓口があることを知っていますか》×《性別》

『男性』では『女性』と比べて「知らない」の割合が高くなっています。



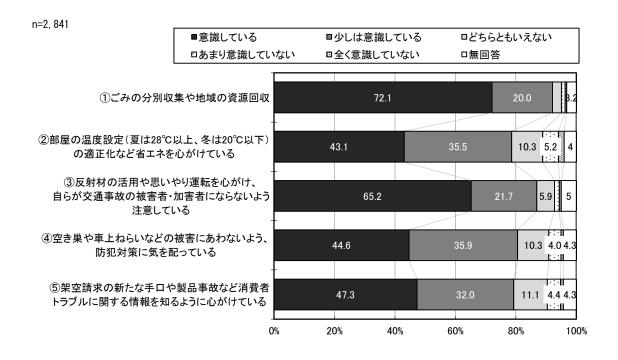
《町内に消費生活相談窓口があることを知っていますか》×《年齢別》

『40 歳未満』『40~49 歳』では「知らない」の割合が他の年齢層と比べて高くなっています。



問32 あなたの日頃の行動や活動についてお聞きします。(SA)

「ごみの分別収集や地域の資源回収」「反射材の活用や思いやり運転を心がけ、自らが交通事故の被害者・加害者にならないよう注意している」の『意識している』の割合が他の項目に比べて高くなっています。



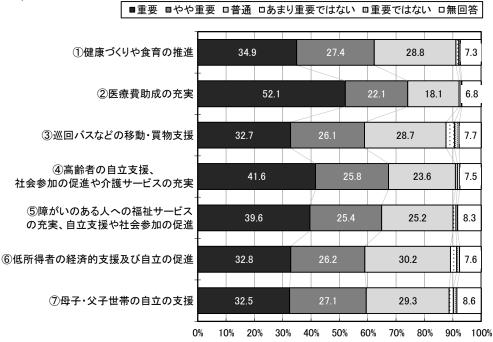
(7)健康・医療・福祉(安心)について

問 33 現在、福崎町が取り組んでいる施策について、その重要性と現状についての満足度 をお聞きします。(SA)

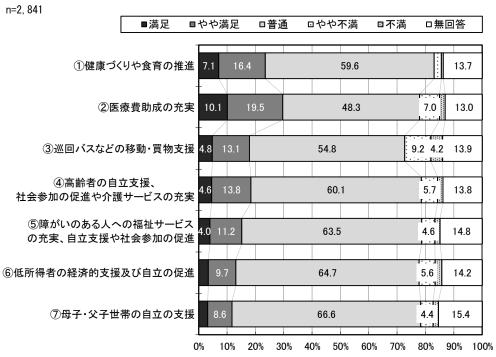
重要度では、「医療費助成の充実」の項目が高くなっており、5割を超えています。

満足度では、「医療費助成の充実」の項目が『満足』『やや満足』を合わせると約3割となっており、ほかの項目と比べ高くなっています。

【重要度】 n=2,841

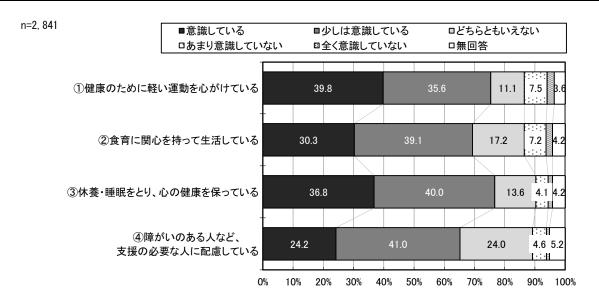






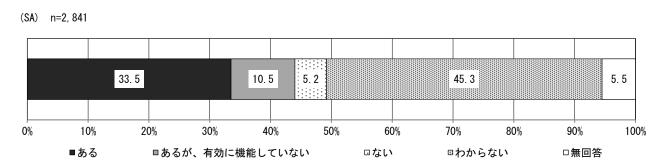
問34 あなたの日頃の行動や活動についてお聞きします。(SA)

「健康のために軽い運動を心がけている」「休養・睡眠をとり、心の健康を保っている」の『意識している』の割合が他の項目に比べて高くなっています。



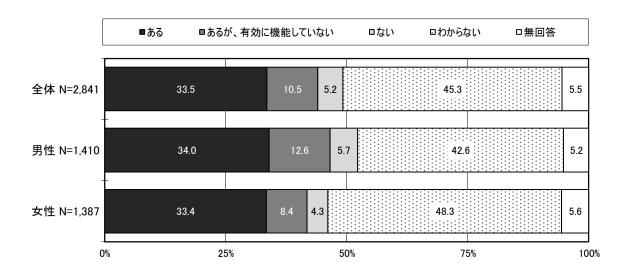
問 35 お住まいの地域では住民が高齢者や障がいのある人、子どもなどを見守る仕組みがありますか。(SA)

「わからない」が 45.3%で最も高く、次いで「ある」が 33.5%、「あるが、有効に機能していない」が 10.5%で続いています。



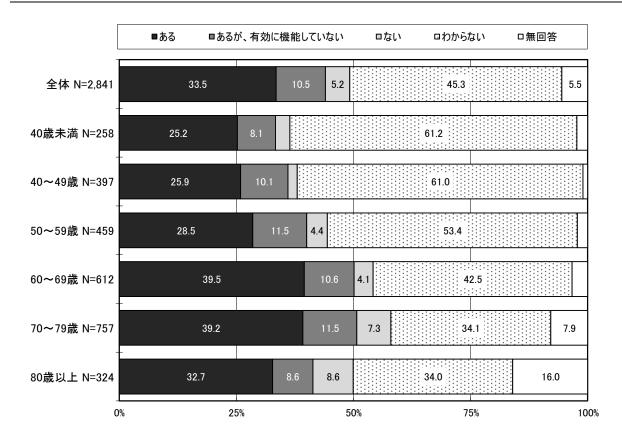
《お住まいの地域では住民が高齢者や障がいのある人、子どもなどを見守る仕組みがありますか》 × 《性別》

『女性』では『男性』と比べて「わからない」の割合が高くなっています。



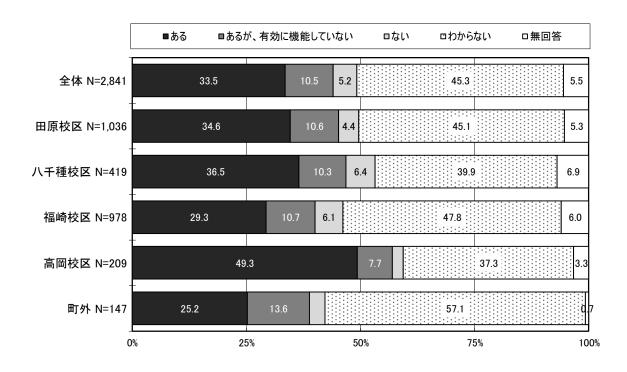
《お住まいの地域では住民が高齢者や障がいのある人、子どもなどを見守る仕組みがありますか》 ×《年齢別》

『40 歳未満』から『50~59 歳』では「わからない」、『60~69 歳』『70~79 歳』では「ある」の割合が他の年齢 層と比べて高くなっています。



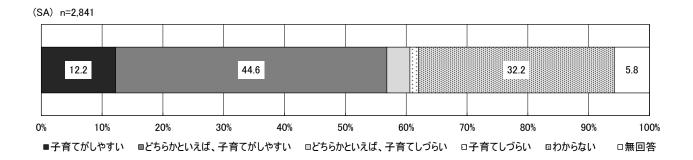
《お住まいの地域では住民が高齢者や障がいのある人、子どもなどを見守る仕組みがありますか》 ×《地区別》

『田原校区』では「ある」の割合が高くなっています。



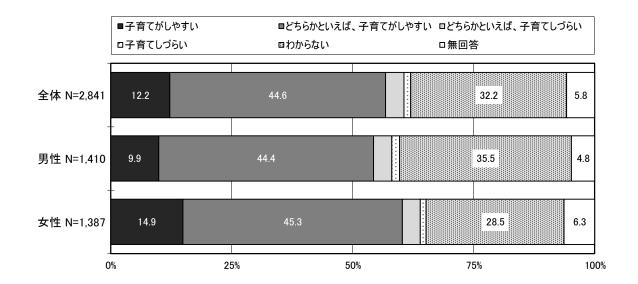
問36 福崎町は子育てがしやすいまちですか。(SA)

「どちらかといえば、子育てがしやすい」が 44.6%で最も高くなっています。次いで「わからない」が 32.2%、「子育てがしやすい」が 12.2%で続いています。



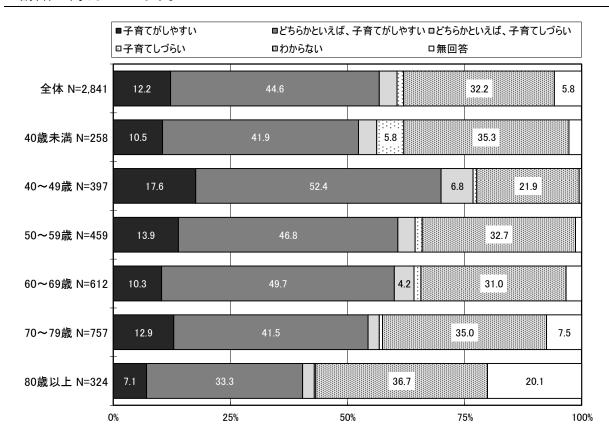
《福崎町は子育てがしやすいまちですか》×《性別》

『女性』では『男性』と比べて「子育てしがしやすい」(「子育てがしやすい」「どちらかといえば、子育てがしやすい」を合わせた割合)が高くなっています。



《福崎町は子育てがしやすいまちですか》×《年齢別》

『40~49 歳』では「子育てがしやすい」(「子育てがしやすい」「どちらかといえば、子育てがしやすい」を合わせた割合)が高くなっています。



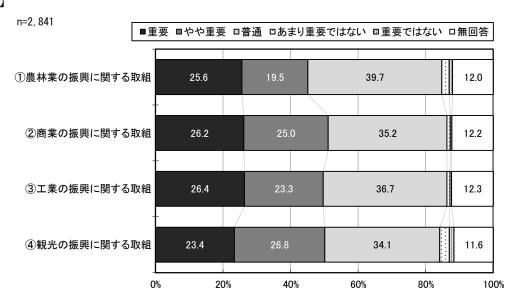
(8)産業振興(活力)について

問 38 現在、福崎町が取り組んでいる施策について、その重要性と現状についての満足度をお聞きします。(SA)

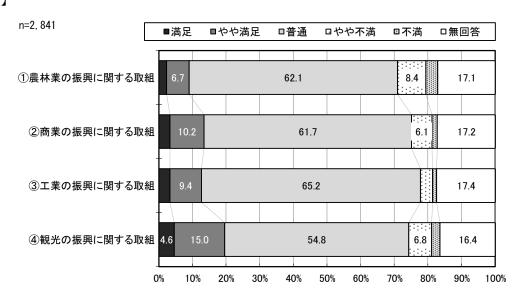
重要度では、どの項目も概ね2割台半ばとなっています。

満足度では、「観光の振興に関する取組」の項目が『満足』『やや満足』を合わせると約2割となっており、ほかの項目と比べ高くなっています。

【重要度】

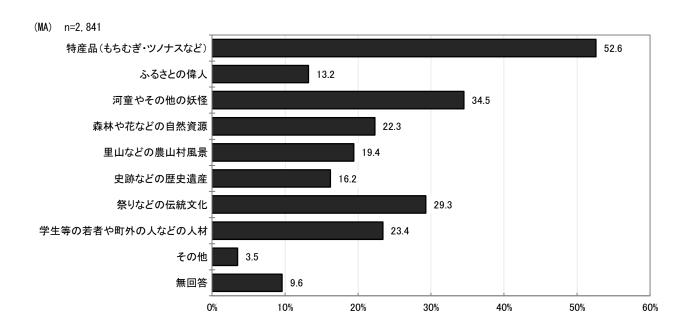


【満足度】



問 40 福崎町を活性化するためには、どのような地域資源を生かしていけばよいと考えますか。(MA)

「特産品(もちむぎ・ツノナスなど)」が 52.6%で最も高くなっています。次いで「河童やその他の妖怪」が 34.5%、「祭りなどの伝統文化」が 29.3%で続いています。



《福崎町を活性化するためには、どのような地域資源を生かしていけばよいと考えますか》×《性別》

『女性』では『男性』と比べて「特産品(もちむぎ・ツノナスなど)」の割合が高くなっています。

	全体	男性	女性
	N=2,841	N=1,410	N=1,387
特産品(もちむぎ・ツノナスなど)	52.6	48.5	56.7
ふるさとの偉人	13.2	13.6	12.8
河童やその他の妖怪	34.5	34.0	35.2
森林や花などの自然資源	22.3	22.8	21.8
里山などの農山村風景	19.4	21.5	17.2
史跡などの歴史遺産	16.2	17.7	14.7
祭りなどの伝統文化	29.3	30.8	28.1
学生等の若者や町外の人などの人材	23.4	23.6	23.5
その他	3.5	4.3	2.7
無回答	9.6	9.3	9.7

《福崎町を活性化するためには、どのような地域資源を生かしていけばよいと考えますか》×《年齢別》

『40 歳未満』『40~49 歳』では「特産品(もちむぎ・ツノナスなど)」「河童やその他の妖怪」、『70~79 歳』では「森林や花などの自然資源」「里山などの農山村風景」、『80 歳以上』では「ふるさとの偉人」の割合が他の年齢層と比べて高くなっています。

	全体	40歳未満	40~49歳	50~59歳	60~69歳	70~79歳	80歳以上
	N=2,841	N=258	N=397	N=459	N=612	N=757	N=324
特産品(もちむぎ・ツノナスなど)	52.6	61.2	59.2	54.7	54.6	48.2	41.7
ふるさとの偉人	13.2	8.1	9.1	10.2	14.2	15.3	19.1
河童やその他の妖怪	34.5	46.5	48.4	42.3	35.5	24.4	19.1
森林や花などの自然資源	22.3	22.5	18.4	20.9	20.6	26.9	20.7
里山などの農山村風景	19.4	9.3	15.9	17.2	21.2	25.0	18.8
史跡などの歴史遺産	16.2	10.1	13.9	13.9	18.3	17.4	20.1
祭りなどの伝統文化	29.3	32.2	29.0	26.1	30.9	30.1	27.8
学生等の若者や町外の人などの人材	23.4	25.6	26.7	25.1	23.9	22.2	18.5
その他	3.5	4.7	5.8	4.6	2.3	3.2	1.2
無回答	9.6	4.3	3.5	7.4	5.7	12.3	25.0

《福崎町を活性化するためには、どのような地域資源を生かしていけばよいと考えますか》×《地区別》

『町外』では「特産品(もちむぎ・ツノナスなど)」「河童やその他の妖怪」の割合が高くなっています。

	全体 N=2,841	田原校区 N=1,036	八千種校区 N=419		高岡校区 N=209	町外 N=147
特産品(もちむぎ・ツノナスなど)	52.6	53.0	54.4	51.3	48.3	61.2
ふるさとの偉人	13.2	15.3	12.4	12.0	14.8	6.8
河童やその他の妖怪	34.5	36.5	31.0	34.7	27.3	44.2
森林や花などの自然資源	22.3	20.7	19.6	23.6	24.9	27.2
里山などの農山村風景	19.4	17.3	22.9	19.2	23.0	18.4
史跡などの歴史遺産	16.2	17.3	17.2	14.2	17.2	16.3
祭りなどの伝統文化	29.3	31.7	29.8	29.1	25.8	19.0
学生等の若者や町外の人などの人材	23.4	22.3	22.7	24.4	26.3	25.2
その他	3.5	3.1	3.6	3.5	5.3	3.4
無回答	9.6	8.6	9.8	10.9	10.5	2.7

(9) まちの基盤(利便・快適) について

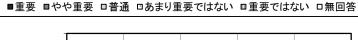
問 41 現在、福崎町が取り組んでいる施策について、その重要性と現状についての満足度 をお聞きします。(SA)

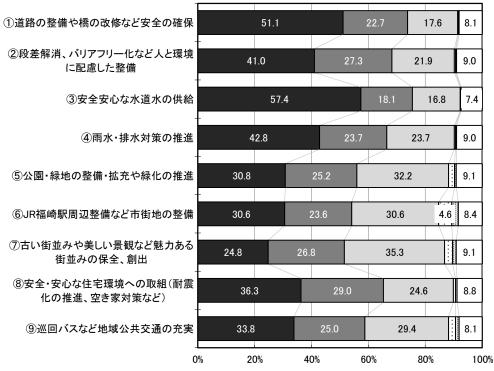
重要度では、「道路の整備や橋の改修など安全の確保」「安全安心な水道水の供給」の項目が高くなっており、5割を超えています。

満足度では、「安全安心な水道水の供給」の項目が『満足』『やや満足』を合わせると3割半ばとなっており、ほかの項目と比べ高くなっています。

【重要度】

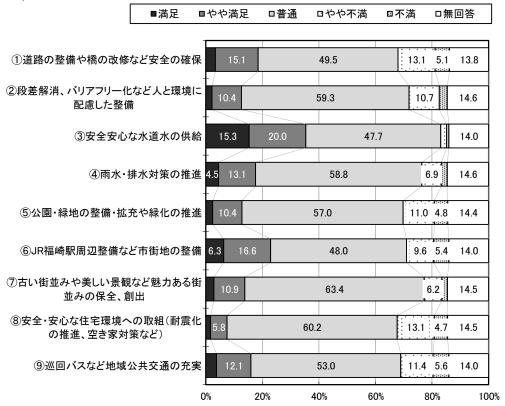
n=2, 841





【満足度】

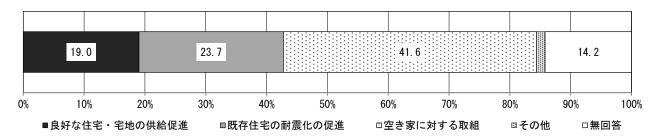
n=2, 841



問 42 安全・安心な住宅環境の実現において重要だと思うことは何ですか。(SA)

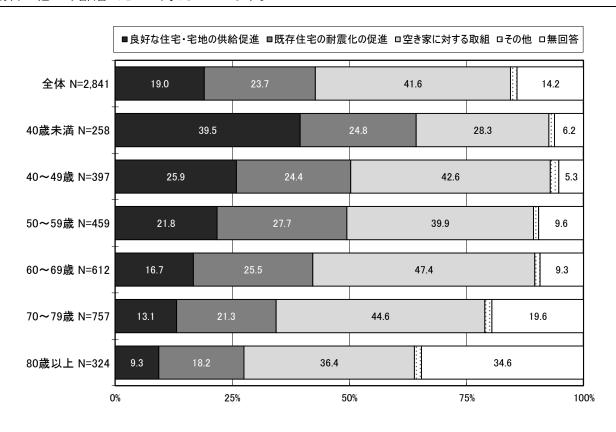
「空き家に対する取組」が 41.6%で最も高く、次いで「既存住宅の耐震化の促進」が 23.7%、「良好な住宅・宅地の供給促進」が 19.0%で続いています。

(SA) n=2, 841



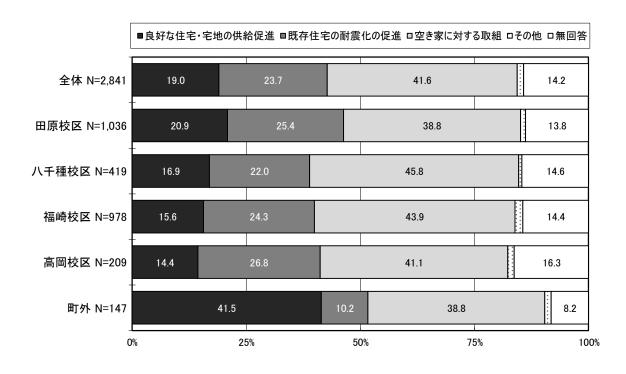
《安全・安心な住宅環境の実現において重要だと思うことは何ですか》×《年齢別》

『40 歳未満』では「良好な住宅・宅地の供給促進」、『60~69 歳』『70~79 歳』では「空き家に対する取組」の割合が他の年齢層と比べて高くなっています。



《安全・安心な住宅環境の実現において重要だと思うことは何ですか》×《地区別》

『町外』では「良好な住宅・宅地の供給促進」の割合が高くなっています。

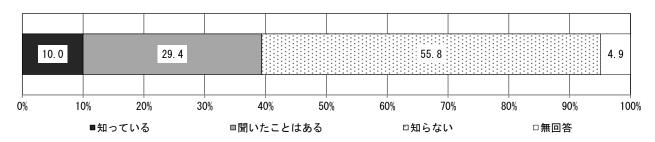


(10) 福崎町の取組について

問 43 あなたは、現在の総合計画(福崎町第5次総合計画)のことを知っていますか。(SA)

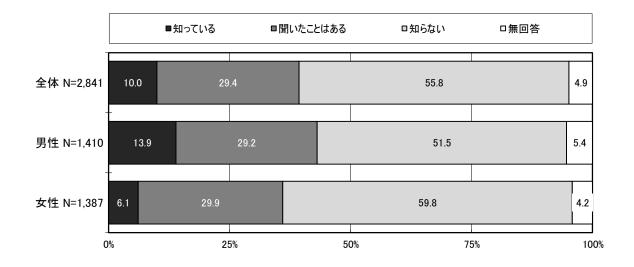
「知らない」が55.8%で最も高くなっています。次いで、「聞いたことはある」が29.4%となっています。

(SA) n=2, 841



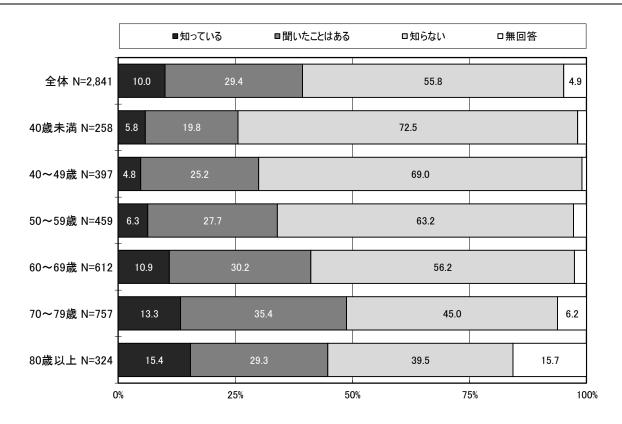
《あなたは、現在の総合計画(福崎町第5次総合計画)のことを知っていますか》×《性別》

『女性』では『男性』と比べて「知らない」の割合が高くなっています。

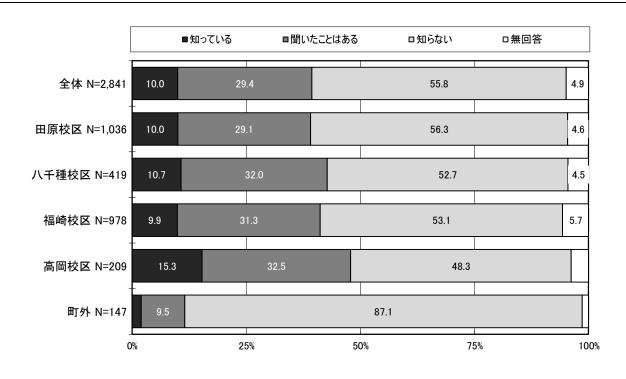


《あなたは、現在の総合計画(福崎町第5次総合計画)のことを知っていますか》×《年齢別》

若い年齢層ほど「知らない」の割合が高くなっています。



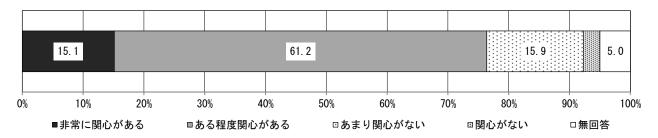
《あなたは、現在の総合計画(福崎町第5次総合計画)のことを知っていますか》×《地区別》 『高岡校区』では「知っている」の割合が他の地区と比べて高くなっています。



問 44 福崎町をさらによくしていく活動や取組にどの程度関心がありますか。(SA)

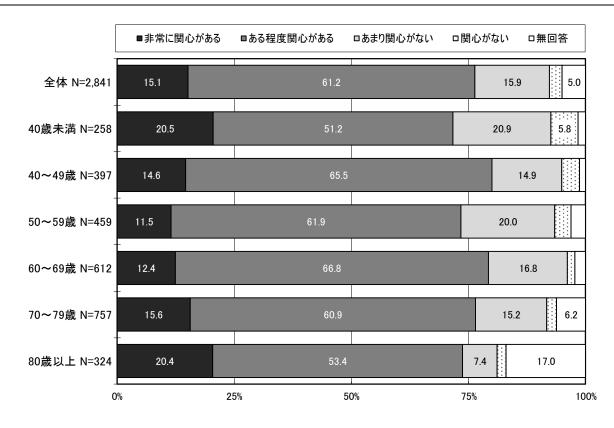
「ある程度関心がある」が61.2%で最も高くなっています。





《福崎町をさらによくしていく活動や取組にどの程度関心がありますか》×《年齢別》

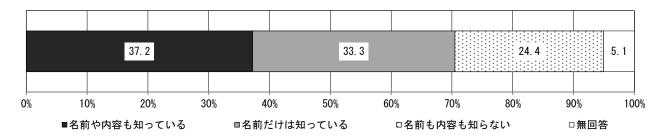
『40~49 歳』『60~69 歳』では「関心がある」(非常に関心がある」「ある程度関心がある」を合わせた割合)が高くなっています。



問45 あなたは「SDGs (持続可能な開発目標)」を知っていますか。(SA)

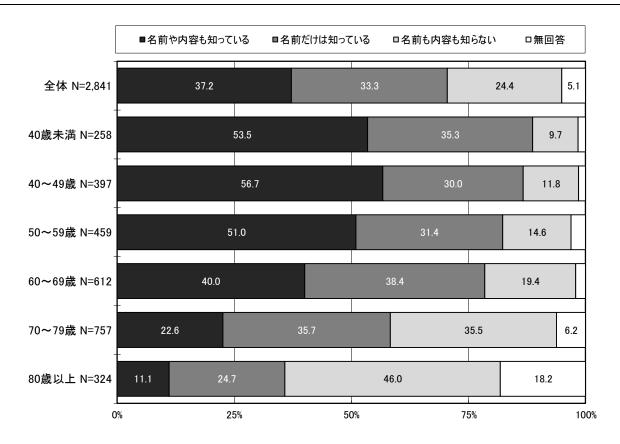
「名前や内容も知っている」が37.2%で最も高く、次いで「名前だけは知っている」が33.3%となっています。

(SA) n=2, 841



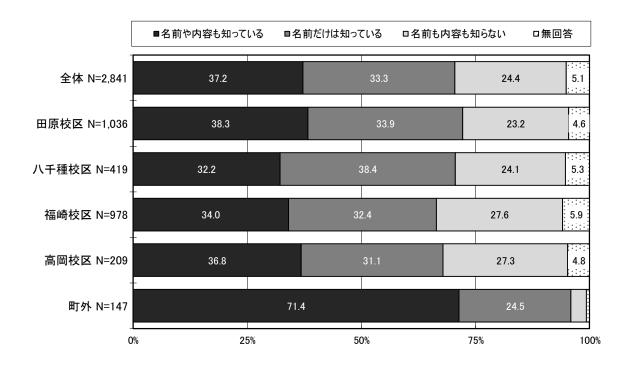
《あなたは「SDGs (持続可能な開発目標)」を知っていますか》×《年齢別》

年齢が上がるにつれて「名前も内容も知らない」の割合が高くなっています。



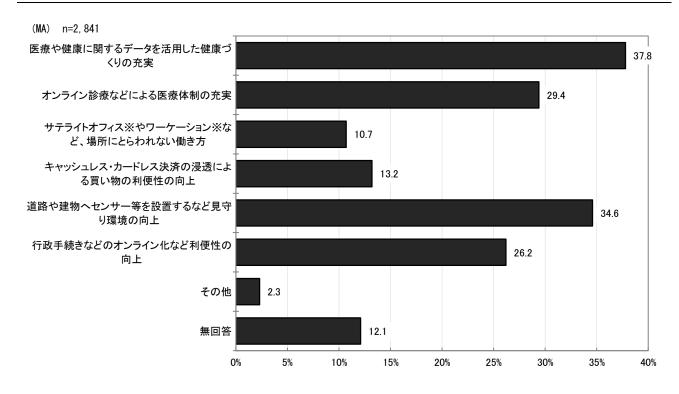
《あなたは「SDGs (持続可能な開発目標)」を知っていますか》×《地区別》

『町外』では「名前も内容も知っている」の割合が他の地区と比べて高くなっています。



問 46 今後、デジタル技術の進化が進むことによってどんな変化を期待しますか。(MA)

「医療や健康に関するデータを活用した健康づくりの充実」が 37.8%で最も高くなっています。次いで「道路や建物へセンサー等を設置するなど見守り環境の向上」が 34.6%、「オンライン診療などによる医療体制の充実」が 29.4%で続いています。



《今後、デジタル技術の進化が進むことによってどんな変化を期待しますか》×《性別》

『男性』では『女性』と比べて「医療や健康に関するデータを活用した健康づくりの充実」「行政手続きなどのオンライン化など利便性の向上」の割合が高くなっています。

	全体	男性	女性 N=1 207
	N=2,841	N=1,410	N=1,387
医療や健康に関するデータを活用した健康づくり の充実	37.8	41.3	34.4
オンライン診療などによる医療体制の充実	29.4	29.5	29.5
サテライトオフィス※やワーケーション※など、場 所にとらわれない働き方	10.7	9.8	11.8
キャッシュレス・カードレス決済の浸透による買い物の利便性の向上	13.2	14.2	12.3
道路や建物へセンサー等を設置するなど見守り環境の向上	34.6	33.5	35.5
行政手続きなどのオンライン化など利便性の向上	26.2	29.7	22.9
その他	2.3	2.5	2.1
無回答	12.1	10.6	13.3

《今後、デジタル技術の進化が進むことによってどんな変化を期待しますか》×《年齢別》

『40歳未満』では「オンライン診療などによる医療体制の充実」、『40歳未満』から『50~59歳』では「行政手続きなどのオンライン化など利便性の向上」、『60~69歳』『70~79歳』では「医療や健康に関するデータを活用した健康づくりの充実」「道路や建物へセンサー等を設置するなど見守り環境の向上」の割合が高くなっています。

	全体	40歳未満	40~49歳	50~59歳	60~69歳	70~79歳	80歳以上
	N=2,841	N=258	N=397	N=459	N=612	N=757	N=324
医療や健康に関するデータを活用した健康づくりの 充実	37.8	27.5	27.7	27.0	39.9	49.8	41.0
オンライン診療などによる医療体制の充実	29.4	41.5	35.3	37.7	31.9	20.9	16.4
サテライトオフィス※やワーケーション※など、場所 にとらわれない働き方	10.7	18.6	18.1	16.8	9.5	5.4	1.5
キャッシュレス・カードレス決済の浸透による買い物の利便性の向上	13.2	23.6	21.2	18.7	11.9	6.2	5.6
道路や建物へセンサー等を設置するなど見守り環 境の向上	34.6	29.1	29.7	30.3	38.7	40.7	28.4
行政手続きなどのオンライン化など利便性の向上	26.2	34.9	38.3	36.2	28.1	15.1	13.3
その他	2.3	0.4	2.0	2.4	1.0	3.8	3.1
無回答	12.1	3.5	4.3	6.3	7.4	16.5	35.5

《今後、デジタル技術の進化が進むことによってどんな変化を期待しますか》×《地区別》

『田原校区』『八千種校区』『福崎校区』では「道路や建物へセンサー等を設置するなど見守り環境の向上」、『町外』では「オンライン診療などによる医療体制の充実」「キャッシュレス・カードレス決済の浸透による買い物の利便性の向上」「行政手続きなどのオンライン化など利便性の向上」の割合が他の地区と比べて高くなっています。

	7		八千種校区 N=419		高岡校区 N=209	町外 N=147
医療や健康に関するデータを活用した健康づくり の充実	37.8	37.5	39.6	38.2	34.9	34.0
オンライン診療などによる医療体制の充実	29.4	29.5	30.5	27.4	29.2	39.5
サテライトオフィス※やワーケーション※など、場 所にとらわれない働き方	10.7	9.7	11.5	9.9	13.9	18.4
キャッシュレス・カードレス決済の浸透による買い物の利便性の向上	13.2	13.6	11.9	11.2	11.5	29.9
道路や建物へセンサー等を設置するなど見守り 環境の向上	34.6	36.8	33.4	37.2	24.4	19.7
行政手続きなどのオンライン化など利便性の向上	26.2	27.6	26.0	23.7	24.9	38.8
その他	2.3	2.0	2.4	2.4	3.8	1.4
無回答	12.1	11.1	12.9	12.8	15.8	2.7

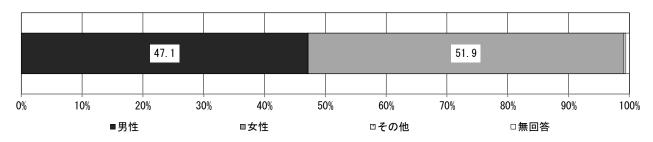
2 小中学生アンケート調査

(1) あなた自身について

問 1 (1) 性別は(SA)

「女性」が 51.9%、「男性」が 47.1%となっています。

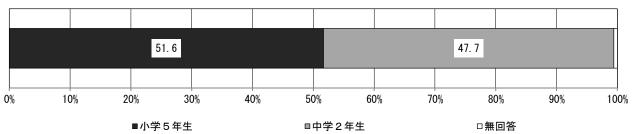
(SA) n=310



問 1 (2) あなたの学年は(SA)

「小学5年生」が51.6%、「中学2年生」が47.7%となっています。

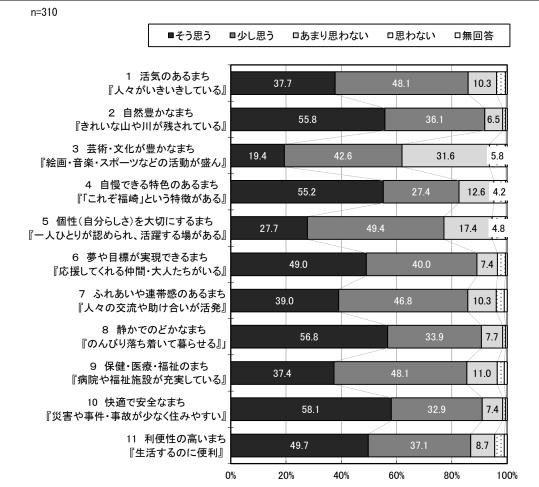




(2)福崎町の現状について

問2(次の(1)から(11)のそれぞれのことがらについて、あなたが感じている「いまの福崎町」のイメージに最も近いものを1つずつ選んで○をつけてください。(SA)

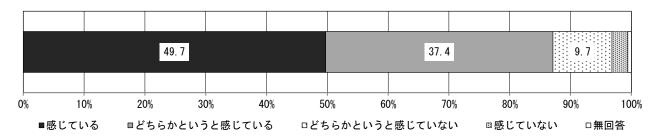
「自然豊かなまち」「自慢できる特色のあるまち」「静かでのどかなまち」「快適で安全なまち」の項目の「そう思う」の割合が高くなっており、5割を超えています。



問3 あなたは、福崎町への愛着や誇りを感じていますか。(SA)

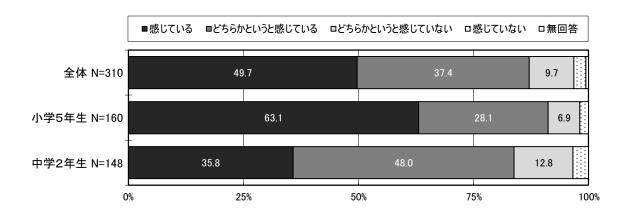
「感じている」が 49.7%で最も高く、次いで「どちらかというと感じている」が 37.4%、「どちらかというと感じていない」が 9.7%で続いています。

(SA) n=310



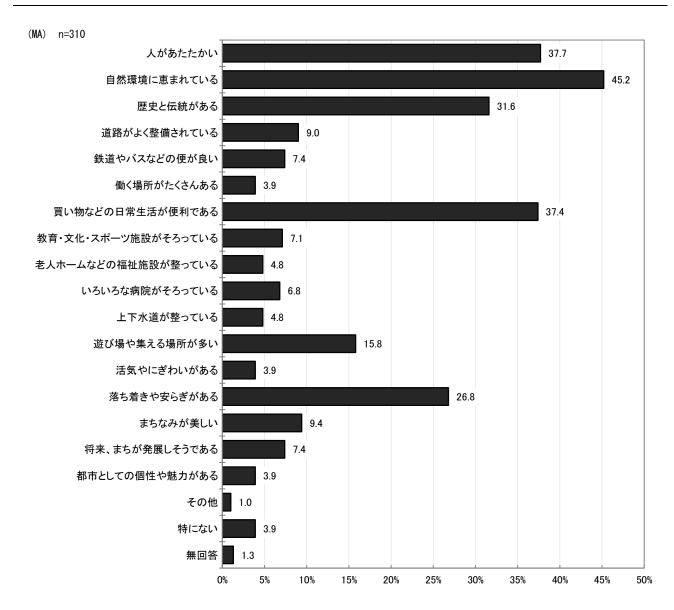
《あなたは、福崎町への愛着や誇りを感じていますか》×《学年別》

『小学5年生』では「感じている」(「感じている」「どちらかというと感じている」を合わせた割合)、『中学2年生』では「感じてない」(「どちらかというと感じていない」「感じていない」を合わせた割合)が高くなっています。



問4 あなたは、「いまの福崎町」で好きなところは、どのようなところでしょうか。(MA)

「自然環境に恵まれている」が 45.2%で最も高くなっています。次いで「人があたたかい」が 37.7%、「買い物などの日常生活が便利である」が 37.4%で続いています。



《あなたは、「いまの福崎町」で好きなところは、どのようなところでしょうか》×《性別》

『男性』では『女性』と比べて「歴史と伝統がある」「遊び場や集える場所が多い」の割合が高くなっています。 『女性』では『男性』と比べて「買い物などの日常生活が便利である」「落ち着きや安らぎがある」の割合が高く なっています。

	全体	男性	女性
	N=310	N=146	N=161
人があたたかい	37.7	40.4	36.0
自然環境に恵まれている	45.2	45.9	45.3
歴史と伝統がある	31.6	35.6	28.6
道路がよく整備されている	9.0	9.6	8.7
鉄道やバスなどの便が良い	7.4	6.8	8.1
働く場所がたくさんある	3.9	6.8	1.2
買い物などの日常生活が便利である	37.4	29.5	45.3
教育・文化・スポーツ施設がそろっている	7.1	10.3	4.3
老人ホームなどの福祉施設が整っている	4.8	4.1	5.6
いろいろな病院がそろっている	6.8	6.2	7.5
上下水道が整っている	4.8	6.8	3.1
遊び場や集える場所が多い	15.8	18.5	13.7
活気やにぎわいがある	3.9	1.4	6.2
落ち着きや安らぎがある	26.8	24.7	29.2
まちなみが美しい	9.4	9.6	9.3
将来、まちが発展しそうである	7.4	6.2	8.7
都市としての個性や魅力がある	3.9	3.4	4.3
その他	1.0	1.4	0.6
特にない	3.9	3.4	3.7
無回答	1.3	0.7	0.6

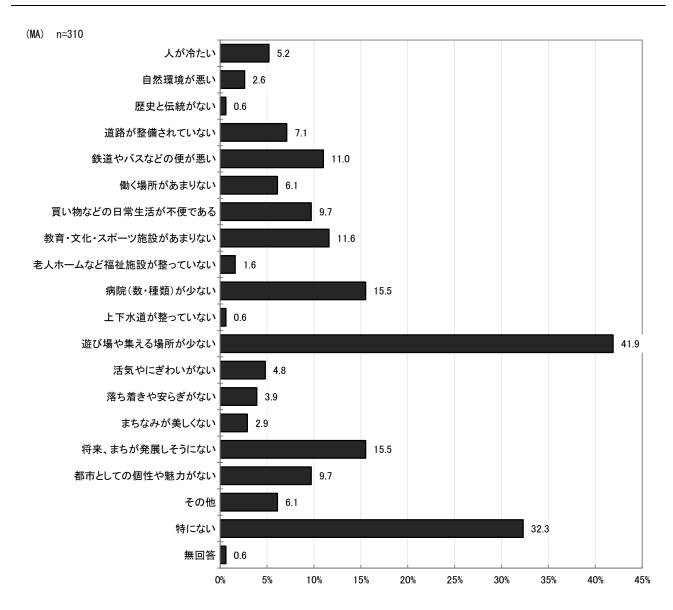
《あなたは、「いまの福崎町」で好きなところは、どのようなところでしょうか》×《学年別》

『小学5年生』では「歴史と伝統がある」「遊び場や集える場所が多い」の割合が高くなっています。 『中学2年生』では「落ち着きや安らぎがある」の割合が高くなっています。

	全体 N=310	小学5年生 N=160	中学2年生 N=148
人があたたかい	37.7	40.0	35.8
自然環境に恵まれている	45.2	45.6	45.3
歴史と伝統がある	31.6	41.3	21.6
道路がよく整備されている	9.0	8.8	9.5
鉄道やバスなどの便が良い	7.4	4.4	10.8
働く場所がたくさんある	3.9	4.4	3.4
買い物などの日常生活が便利である	37.4	36.9	38.5
教育・文化・スポーツ施設がそろっている	7.1	10.0	4.1
老人ホームなどの福祉施設が整っている	4.8	4.4	5.4
いろいろな病院がそろっている	6.8	5.6	8.1
上下水道が整っている	4.8	1.9	8.1
遊び場や集える場所が多い	15.8	21.9	9.5
活気やにぎわいがある	3.9	3.1	4.7
落ち着きや安らぎがある	26.8	20.6	3 3.8
まちなみが美しい	9.4	12.5	6.1
将来、まちが発展しそうである	7.4	6.9	8.1
都市としての個性や魅力がある	3.9	5.0	2.7
その他	1.0	0.6	1.4
特にない	3.9	3.1	4.7
無回答	1.3	0.6	0.7

問5 あなたは、「いまの福崎町」で嫌いなところは、どのようなところでしょうか。(MA)

「遊び場や集える場所が少ない」が 41.9%で最も高くなっています。次いで「特にない」が 32.3%、「病院 (数・種類)が少ない」が 15.5%で続いています。



《あなたは、「いまの福崎町」で嫌いなところは、どのようなところでしょうか》×《性別》

『男性』では『女性』と比べて「特にない」の割合が高くなっています。

『女性』では『男性』と比べて「遊び場や集える場所が少ない」の割合が高くなっています。

	全体	男性	女性
	N=310	N=146	N=161
人が冷たい	5.2	4.8	5.0
自然環境が悪い	2.6	3.4	1.2
歴史と伝統がない	0.6	0.7	0.6
道路が整備されていない	7.1	6.8	7.5
鉄道やバスなどの便が悪い	11.0	8.9	13.0
働く場所があまりない	6.1	7.5	5.0
買い物などの日常生活が不便である	9.7	10.3	9.3
教育・文化・スポーツ施設があまりない	11.6	11.6	11.8
老人ホームなど福祉施設が整っていない	1.6	0.7	2.5
病院(数・種類)が少ない	15.5	15.1	15.5
上下水道が整っていない	0.6	0.7	0.6
遊び場や集える場所が少ない	41.9	37.0	47.2
活気やにぎわいがない	4.8	6.2	3.7
落ち着きや安らぎがない	3.9	5.5	2.5
まちなみが美しくない	2.9	2.7	3.1
将来、まちが発展しそうにない	15.5	15.8	15.5
都市としての個性や魅力がない	9.7	8.2	11.2
その他	6.1	8.2	4.3
特にない	32.3	35.6	29.8
無回答	0.6		

《あなたは、「いまの福崎町」で嫌いなところは、どのようなところでしょうか》×《学年別》

『小学5年生』では「特にない」の割合が高くなっています。

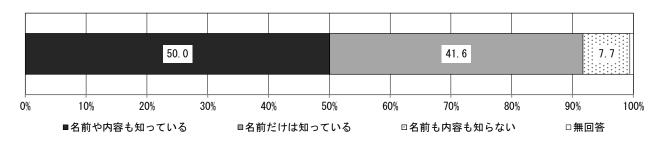
『中学2年生』では「鉄道やバスなどの便が悪い」「買い物などの日常生活が不便である」「教育・文化・スポーツ施設があまりない」「遊び場や集える場所が少ない」「将来、まちが発展しそうにない」「都市としての個性や魅力がない」の割合が高くなっています。

	全体 N=310	小学5年生 N=160	中学2年生 N=148
人が冷たい	5.2	4.4	6.1
自然環境が悪い	2.6	2.5	2.7
歴史と伝統がない	0.6		1.4
道路が整備されていない	7.1	5.6	8.8
鉄道やバスなどの便が悪い	11.0	3.8	18.9
働く場所があまりない	6.1	5.0	7.4
買い物などの日常生活が不便である	9.7	5.6	14.2
教育・文化・スポーツ施設があまりない	11.6	5.6	18.2
老人ホームなど福祉施設が整っていない	1.6	1.3	2.0
病院(数・種類)が少ない	15.5	15.0	16.2
上下水道が整っていない	0.6	0.6	0.7
遊び場や集える場所が少ない	41.9	30.0	55.4
活気やにぎわいがない	4.8	1.9	8.1
落ち着きや安らぎがない	3.9	2.5	5.4
まちなみが美しくない	2.9	0.6	5.4
将来、まちが発展しそうにない	15.5	7.5	24.3
都市としての個性や魅力がない	9.7	6.3	13.5
その他	6.1	3.8	8.8
特にない	32.3	50.0	13.5
無回答	0.6	_	_

問6 あなたは「SDGs (持続可能な開発目標)」を知っていますか。(SA)

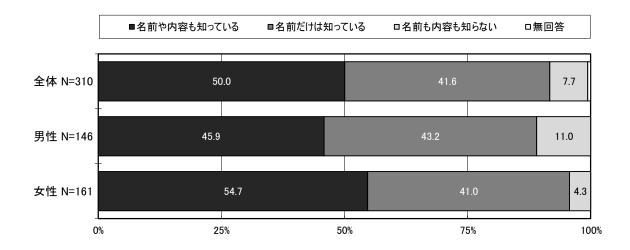
「名前や内容も知っている」が 50.0%で最も高くなっています。次いで、「名前だけは知っている」が 41.6%となっています。

(SA) n=310



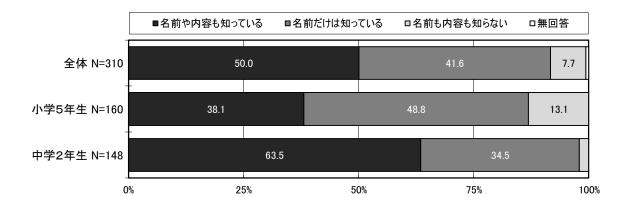
《あなたは「SDGs (持続可能な開発目標)」を知っていますか》×《性別》

『男性』では『女性』と比べて「名前も内容も知らない」の割合が高くなっています。 『女性』では『男性』と比べて「名前や内容も知っている」の割合が高くなっています。



《あなたは「SDGs (持続可能な開発目標)」を知っていますか》×《学年別》

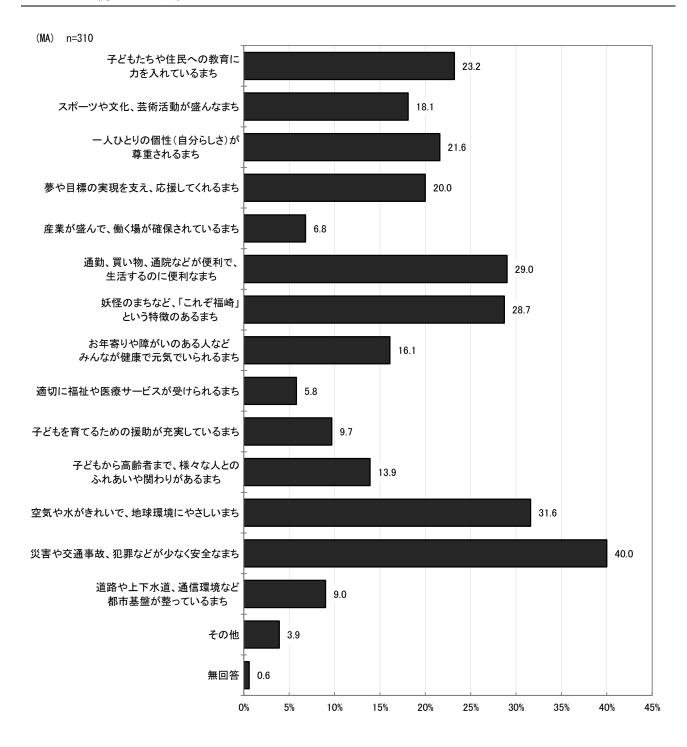
『小学5年生』では「名前だけは知っている」の割合が高くなっています。 『中学2年生』では「名前や内容も知っている」の割合が高くなっています。



(3)福崎町に期待する地域像について

問7 あなたは、これからの福崎町がどのようなところになれば良いと思いますか。(MA)

「災害や交通事故、犯罪などが少なく安全なまち」が 40.0%で最も高くなっています。次いで「空気や水がきれいで、地球環境にやさしいまち」が 31.6%、「通勤、買い物、通院などが便利で、生活するのに便利なまち」が 29.0%で続いています。



《あなたは、これからの福崎町がどのようなところになれば良いと思いますか》×《性別》

『男性』では『女性』と比べて「産業が盛んで、働く場が確保されているまち」「妖怪のまちなど、「これぞ福崎」 という特徴のあるまち」の割合が高くなっています。

『女性』では『男性』と比べて「お年寄りや障がいのある人などみんなが健康で元気でいられるまち」の割合が高くなっています。

	全体	男性	女性
	N=310	N=146	N=161
子どもたちや住民への教育に力を入れているまち	23.2	24.0	23.0
スポーツや文化、芸術活動が盛んなまち	18.1	19.2	17.4
一人ひとりの個性(自分らしさ)が尊重されるまち	21.6	19.9	23.6
夢や目標の実現を支え、応援してくれるまち	20.0	20.5	19.9
産業が盛んで、働く場が確保されているまち	6.8	11.0	3.1
通勤、買い物、通院などが便利で、生活するのに 便利なまち	29.0	30.8	28.0
妖怪のまちなど、「これぞ福崎」という特徴のある まち	28.7	31.5	26.7
お年寄りや障がいのある人などみんなが健康で 元気でいられるまち	16.1	9.6	21.7
適切に福祉や医療サービスが受けられるまち	5.8	4.1	6.8
子どもを育てるための援助が充実しているまち	9.7	8.9	10.6
子どもから高齢者まで、様々な人とのふれあいや 関わりがあるまち	13.9	13.7	14.3
空気や水がきれいで、地球環境にやさしいまち	31.6	32.2	31.7
災害や交通事故、犯罪などが少なく安全なまち	40.0	40.4	39.8
道路や上下水道、通信環境など都市基盤が整っているまち	9.0	7.5	10.6
その他	3.9	5.5	2.5
無回答	0.6	_	_

《あなたは、これからの福崎町がどのようなところになれば良いと思いますか》×《学年別》

『小学5年生』では「妖怪のまちなど、「これぞ福崎」という特徴のあるまち」「お年寄りや障がいのある人などみんなが健康で元気でいられるまち」「空気や水がきれいで、地球環境にやさしいまち」「災害や交通事故、犯罪などが少なく安全なまち」の割合が高くなっています。

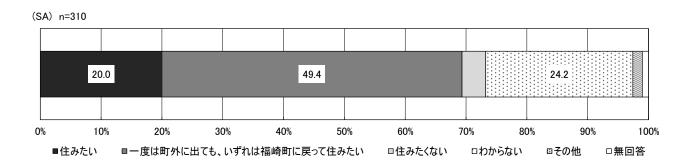
『中学2年生』では「子どもたちや住民への教育に力を入れているまち」「スポーツや文化、芸術活動が盛んなまち」「産業が盛んで、働く場が確保されているまち」「通勤、買い物、通院などが便利で、生活するのに便利なまち」「子どもを育てるための援助が充実しているまち」の割合が高くなっています。

	全体 N=310	小学5年生 N=160	中学2年生 N=148
子どもたちや住民への教育に力を入れているまち	23.2	20.6	26.4
スポーツや文化、芸術活動が盛んなまち	18.1	11.3	25.7
一人ひとりの個性(自分らしさ)が尊重されるまち	21.6	23.1	20.3
夢や目標の実現を支え、応援してくれるまち	20.0	21.3	18.9
産業が盛んで、働く場が確保されているまち	6.8	3.1	10.8
通勤、買い物、通院などが便利で、生活するのに 便利なまち	29.0	18.1	41.2
妖怪のまちなど、「これぞ福崎」という特徴のある まち	28.7	38.1	18.9
お年寄りや障がいのある人などみんなが健康で元 気でいられるまち	16.1	22.5	9.5
適切に福祉や医療サービスが受けられるまち	5.8	5.6	6.1
子どもを育てるための援助が充実しているまち	9.7	5.6	14.2
子どもから高齢者まで、様々な人とのふれあいや 関わりがあるまち	13.9	14.4	13.5
空気や水がきれいで、地球環境にやさしいまち	31.6	38.8	24.3
災害や交通事故、犯罪などが少なく安全なまち	40.0	44.4	35.8
道路や上下水道、通信環境など都市基盤が整っているまち	9.0	10.0	8.1
その他	3.9	3.8	4.1
無回答	0.6	_	_

(4) あなたの将来について

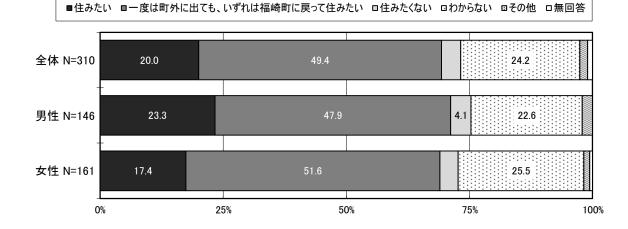
問8 あなたは、これからも福崎町に住み続けたいですか。(SA)

「一度は町外に出ても、いずれは福崎町に戻って住みたい」が 49.4%で最も高くなっています。次いで「わからない」が 24.2%、「住みたい」が 20.0%で続いています。



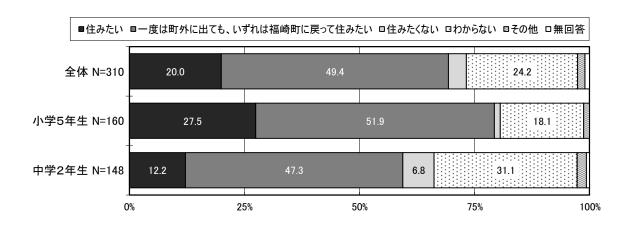
《あなたは、これからも福崎町に住み続けたいですか》×《性別》

『男性』では『女性』と比べて「住みたい」の割合が高くなっています。



《あなたは、これからも福崎町に住み続けたいですか》×《学年別》

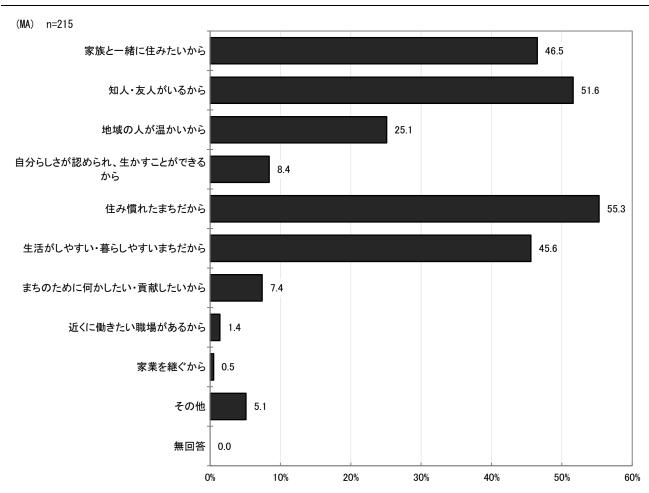
『小学5年生』では「住みたい」の割合が高くなっています。 『中学2年生』では「わからない」の割合が高くなっています。



【問8で「住みたい」または「一度は町外に出ても、いずれは福崎町に戻って住みたい」と回答した方】

問8-1 住みたい、住み続けたいのは、どのような理由からですか。(MA)

「住み慣れたまちだから」が 55.3%で最も高くなっています。次いで「知人・友人がいるから」が 51.6%、「家族と一緒に住みたいから」が 46.5%で続いています。



《住みたい、住み続けたいのは、どのような理由からですか》×《性別》

『男性』では『女性』と比べて「知人・友人がいるから」の割合が高くなっています。

	全体	男性	女性
	N=215	N=104	N=111
家族と一緒に住みたいから	46.5	44.2	48.6
知人・友人がいるから	51.6	57.7	45.9
地域の人が温かいから	25.1	24.0	26.1
自分らしさが認められ、生かすことができるから	8.4	8.7	8.1
住み慣れたまちだから	55.3	56.7	54.1
生活がしやすい・暮らしやすいまちだから	45.6	43.3	47.7
まちのために何かしたい・貢献したいから	7.4	6.7	8.1
近くに働きたい職場があるから	1.4	1.0	1.8
家業を継ぐから	0.5	1.0	_
その他	5.1	4.8	5.4
無回答	_	ı	_

《住みたい、住み続けたいのは、どのような理由からですか》×《学年別》

『小学5年生』では「家族と一緒に住みたいから」の割合が高くなっています。

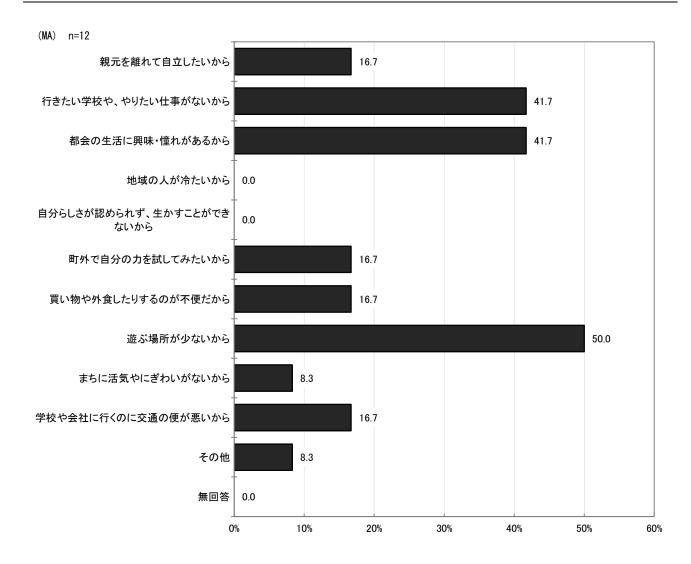
『中学2年生』では「知人・友人がいるから」「住み慣れたまちだから」の割合が高くなっています。

	全体 N=215	小学5年生 N=127	中学2年生 N=88
家族と一緒に住みたいから	46.5	58.3	29.5
知人・友人がいるから	51.6	48.8	55.7
地域の人が温かいから	25.1	26.8	22.7
自分らしさが認められ、生かすことができるから	8.4	11.0	4.5
住み慣れたまちだから	55.3	45.7	69.3
生活がしやすい・暮らしやすいまちだから	45.6	44.9	46.6
まちのために何かしたい・貢献したいから	7.4	8.7	5.7
近くに働きたい職場があるから	1.4	1.6	1.1
家業を継ぐから	0.5	0.8	_
その他	5.1	7.1	2.3
無回答	_	_	_

【問8で「住みたくない」と回答した方】

問8-2 住みたくないのは、どのような理由からですか。(MA)

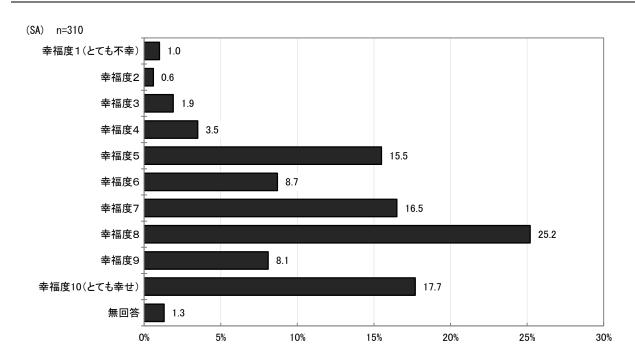
「遊ぶ場所が少ないから」が 50.0%で最も高くなっています。次いで「行きたい学校や、やりたい仕事がないから」「都会の生活に興味・憧れがあるから」が 41.7%で続いています。



(5) あなたの今の気持ちやご意見について

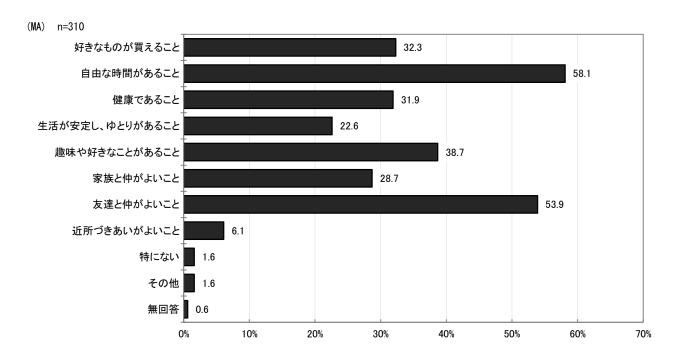
問9 現在の、あなたの幸福度はどのくらいですか。1がとても不幸、10がとても幸せと してお答えください。(SA)

「幸福度8」が 25.2%で最も高くなっています。次いで「幸福度 10(とても幸せ)」が 17.7%、「幸福度7」が 16.5%で続いています。



問 10 あなたが幸せを感じるのはどんなことですか。(MA)

「自由な時間があること」が58.1%で最も高くなっています。次いで「友達と仲がよいこと」が53.9%、「趣味や好きなことがあること」が38.7%で続いています。



《あなたが幸せを感じるのはどんなことですか》×《性別》

『男性』では『女性』と比べて「自由な時間があること」「健康であること」「友達と仲がよいこと」の割合が高くなっています。

『女性』では『男性』と比べて「生活が安定し、ゆとりがあること」「家族と仲がよいこと」の割合が高くなっています。

	全体	男性	女性
	N=310	N=146	N=161
好きなものが買えること	32.3	32.2	32.9
自由な時間があること	58.1	62.3	55.3
健康であること	31.9	34.9	29.8
生活が安定し、ゆとりがあること	22.6	18.5	26.7
趣味や好きなことがあること	38.7	37.7	40.4
家族と仲がよいこと	28.7	24.0	33.5
友達と仲がよいこと	53.9	57.5	51.6
近所づきあいがよいこと	6.1	3.4	8.7
特にない	1.6	1.4	1.2
その他	1.6	2.1	1.2
無回答	0.6	_	_

《あなたが幸せを感じるのはどんなことですか》×《学年別》

『小学5年生』では「健康であること」の割合が高くなっています。

『中学2年生』では「好きなものが買えること」「趣味や好きなことがあること」の割合が高くなっています。

	全体 N=310		小学5年生		中学2年生	
			N=160		N=148	
好きなものが買えること		32.3		26.9		38.5
自由な時間があること		58.1		60.0		56.8
健康であること		31.9		40.0		23.6
生活が安定し、ゆとりがあること		22.6		24.4		20.9
趣味や好きなことがあること		38.7		31.9		46.6
家族と仲がよいこと		28.7		28.8		29.1
友達と仲がよいこと		53.9		53.8		54.7
近所づきあいがよいこと		6.1		8.1		4.1
特にない		1.6		1.9		1.4
その他		1.6		1.3		2.0
無回答		0.6		_		-